

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- トランス電源ユニット（屋外用）の取付けおよび詳細については、トランス電源ユニットに付属の取付説明書を参照ください。

<施工上のご注意>

**注意**

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ・φ4ネジ：1.5N・m ± 0.5N・m (15±5kgf・cm)

<施工上のご注意 つづき>

ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・ 作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・ 作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・ 器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・ 作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・ 作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・ 万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- ポストの投函口蓋と取出口蓋の開き勝手は変更できません。

<基礎工事についてのご注意>

注意

- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。強度低下の原因になります。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 養生期間は十分にとり、その間に重い物をのせたり、振動を与えないでください。

ポイント

- モルタルやコンクリートの抽出液が、施工中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

<電気配線工事について>

注意

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。故障や漏電した場合には感電する恐れがあります。

ポイント



- LEDユニットを取付ける場合には「入切スイッチ」を別途設けてください。「入切スイッチ」を設けないとお手入れの際、夜間照明を消したい場合に電源をOFFにできません。「入切スイッチ」は現場で別途手配してください。
- 「入切スイッチ」にパイロットスイッチを使用すると、「入切スイッチ」をONにしても照明が消灯状態のときはパイロットスイッチ表示が点灯しません。
- 照明用配線と信号線は電線管により隔離してください。
- ACアダプターを使用する場合
照明用配線にはVVFφ1.6の単線2芯を、インターホン子機用信号はVCTF0.75mm²のより線またはφ1.0単線2芯を、準備してください。
- 機器に接続する電圧、極性を間違えないでください。故障の原因になります。
- インターホン用配線に使用するY端子は、1.25-3を別途準備してください。

INDEX

1	梱包明細表	3
2	各部の名称と基本寸法	8
	1. 各部の名称	8
	2. 基本寸法	13
	3. 基礎寸法	16
3	本体の施工	18
	1. 本体ベースの組立て	18
	2. フレーム本体ベースの加工	20
	3. フレーム本体ベースの取付け	21
	4. 本体の建込み	24
	5. ガラスパネル下枠の取付け	25
	6. 鋳物パネルの取付け	26
	7. 基礎の打設	27
	8. 側面パネルの取付け	28
4	フレームの施工	31
	1. アクリルパネルなし仕様	31
	2. アクリルパネルあり仕様	32
	3. サイン取付ベース仕様	39
	4. タイルフレーム仕様	42
5	ガラスパネルの取付け	44

1 梱包明細表

【1】 本体セット

名 称	略 図	員 数	
		セットタイル仕様	タイルなし仕様
本体 セットタイル仕様 ※縦型ポスト内蔵		1	—
本体 タイルなし仕様 ※縦型ポスト内蔵		—	1




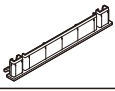






【1】 本体セット つづき

名 称	略 図	員 数	
		セットタイル仕様	タイルなし仕様
取付説明書 (本体編) (B084)	—	1	1
取付説明書 (タイル編) (B087)	—	—	1
配線工事説明書 (B088)	—	1	1
取扱説明書 (UB015)	—	1	1



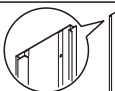



※ セットタイル仕様のタイルは、細割ボーダー・サイモン・セラヴィオMの3種類があります。

※ タイルなし仕様の下地パネルにネジ穴があいた部分がありますが、品質に問題はありません。

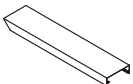





【2】 外側面パネル

名 称	略 図	員 数		
		加工無し 標準フレーム用	インターホン内蔵 標準フレーム用	インターホン内蔵 タイルフレーム用
側面パネル (加工無し)		1	-	-
側面パネル (インターホン内蔵用)		-	1	-
側面パネル (タイルフレーム用)		-	-	1
側面パネル小口キャップ		1	1	1
側面パネル受けプレート		1	1	1
ドアホンカバー		-	1	1
インターホン固定金具		-	1	1
【2-1】 φ4×35トラス小ネジ		-	2	2
【2-2】 φ4×10トラスタッピンネジ3種		-	1	1
【2-3】 φ4×15サラタッピンネジ2種		2	2	2

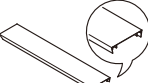
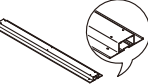


【3】 内側面パネル

名 称	略 図	員 数		
		加工なし W05用	タイル見切り用 W08・W20用	タイル仕上げ用 W08・W20用
見切り用パネル		-	1	-
仕上げ用パネル		-	-	1
サブ柱取付ベース		1	-	-
側面パネル受け金具		-	1	1
【3-1】 φ4×10トラスタッピンネジ3種		-	2	2
【3-2】 φ4×13ナベドリルネジ		8	-	-

【4】標準フレーム

名 称	略 図	員 数				
		亚克力パネルあり用 W05用	亚克力パネルあり用 W08用	亚克力パネルなし用 W05用	亚克力パネルなし用 W08用	W20用
フレーム本体		1	1	1	1	1
サブ柱 W05・W08用		1	1	1	1	-
サブ柱 W20用		-	-	-	-	1
フレーム接続キャップ		1	1	1	1	1
フレーム端部キャップ		1	1	1	1	1
【4-1】φ4×14ナベタッピンネジ3種		2	2	2	2	2

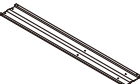
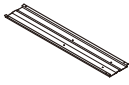

【5】タイルフレーム

名 称	略 図	員 数
		W20用
タイルフレームA		1
タイルフレームB		左右各1
フレーム本体 (タイル用)		1
タイルフレーム用 サブ柱		1
タイルフレーム接続キャップ		1

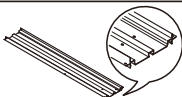
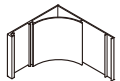
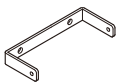
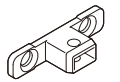
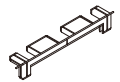





【5】タイルフレーム つづき

名 称	略 図	員 数
		W20用
タイルフレーム端部キャップ		1
タイルフレーム見切り小口キャップ		1
見切り材		2
タイルフレーム接続金具		1
【5-1】φ4×8トラスタッピンネジ 2種		2
【5-2】φ4×10トラスタッピンネジ 3種		14
【5-3】φ4×10サラタッピンネジ 3種		4

【6】フレーム取付ベース

名 称	略 図	員 数				
		亚克力パネルあり用 W05用	亚克力パネルあり用 W08用	亚克力パネルなし用 W05用	亚克力パネルなし用 W08用	W20用
フレーム本体ベースA		1	1	-	-	-
フレーム本体ベースB		-	-	1	1	1
フレーム本体ベースカバー		1	1	-	-	-

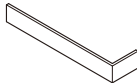

【6】 フレーム取付ベース つづき

名 称	略 図	員 数				
		亚克力パネルあり用 W05用	亚克力パネルあり用 W08用	亚克力パネルなし用 W05用	亚克力パネルなし用 W08用	W20用
フレーム亚克力パネル押さえ		1	1	-	-	-
フレームベース柱		1	1	-	-	-
フレーム接続金具		1	1	-	1	1
ベースカバー接続部品		-	2	-	-	-
ベースカバー接続キャップ		1	1	-	-	-
亚克力パネル用クッション材		1	1	-	-	-
【6-1】 φ4×12ナベタッピンネジ3種		8	8	4	8	8
【6-2】 φ4×14ナベタッピンネジ3種		2	2	2	2	6
【6-3】 φ4×15ナベタッピンネジ2種		4	4	-	-	-
【6-4】 φ4×8特サラタッピンネジ3種		-	6	-	-	-

【7】 サイン取付ベースW20用

名 称	略 図	員 数
サイン取付ベース W20用		1
フレーム本体ベースA W20用		1
フレーム本体ベースカバー W20用		1
サインベース端部キャップ		1
ベースカバー接続キャップ		1
ベースカバー接続部品		2
フレーム端部パッキン		1
【7-1】 φ4×12ナベタッピンネジ3種 D=7		14
【7-2】 φ4×8サラタッピンネジ3種 D=6		6

【8】 アクリルパネル

名 称	略 図	員 数	
		W05用	W08用
亚克力パネル		1	1
ネームシール		1(※)	1(※)

※亚克力パネルの「イージーオーダー特注」の場合、ネームシールは入っていません。

【9】 LED照明

名 称	略 図	員 数	
		W05用	W08用
LED照明 W05用		1	-
LED照明 W08用		-	1
ACアダプタ取付金具		1	1
【9-1】φ4×12 トラスタッピンネジ3種		3	3

【12】 鋳物パネル

名 称	略 図	員 数	
		リーフ	格子
鋳物パネル (リーフ)		1	-
鋳物パネル (格子)		-	1
【12-1】φ4×10トラス タッピンネジ3種		2	2
【12-2】φ4×20トラス タッピンネジ3種		2	2

【13】 ガラスパネル取付ベース つづき

名 称	略 図	員 数		
		W08用	W20用	
			横枠	縦枠
ガラスパネル押さえカバー		2	6	-
ガラスパネル中間受け		-	-	2
ガラスパネル中間押さえ		-	-	2
ガラスパネル中間受けカバー		-	-	2
ガラスパネル縦枠クッション材		1	-	-
ガラスパネル縦枠		1	-	2
ガラスパネル縦枠カバー		1	-	2

【10】 ACアダプタ

名 称	略 図	員 数
ACアダプタ		1

【11】 サイン台座

名 称	略 図	員 数
タイルフレーム ステンレスサイン取付金具		1
【11-1】 M4六角ナット		2
【11-2】 M4×10十字穴付六角ボルト		2
【11-3】 φ4×12サラタッピンネジ3種		2

【13】 ガラスパネル取付ベース

名 称	略 図	員 数		
		W08用	W20用	
			横枠	縦枠
ガラスパネル下枠		1	1	-
ガラスパネル上枠		1	1	-
ガラスパネル押さえ		2	6	-

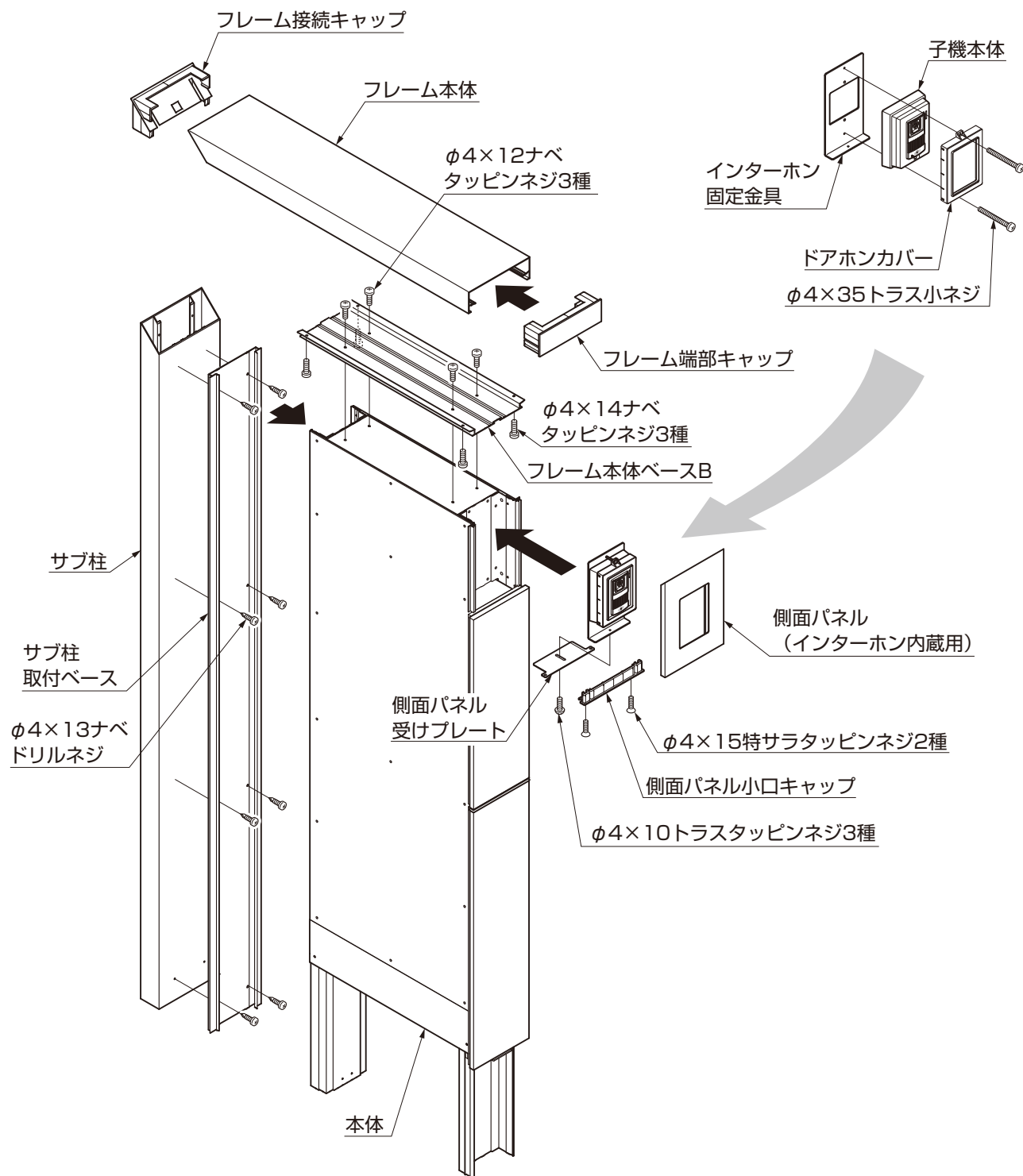
【13】 ガラスパネル取付ベース つづき

名 称	略 図	員 数		
		W08用	W20用	
			横枠	縦枠
ガラスパネル中間受け 上部取付金具		-	-	2
ガラスパネル中間受け 下部取付金具		-	-	2
ガラスパネル下枠取付金具		2	2	-
セッティングブロック		2	6	-
【13-1】φ4×8トラス タッピンネジ3種		10	-	-
【13-2】φ4×13ナベ ドリルネジ		8	4	8
【13-3】φ4×10トラス タッピンネジ3種		-	18	20
ガラスパネル編 取付説明書〈B086〉	-	1	1	-

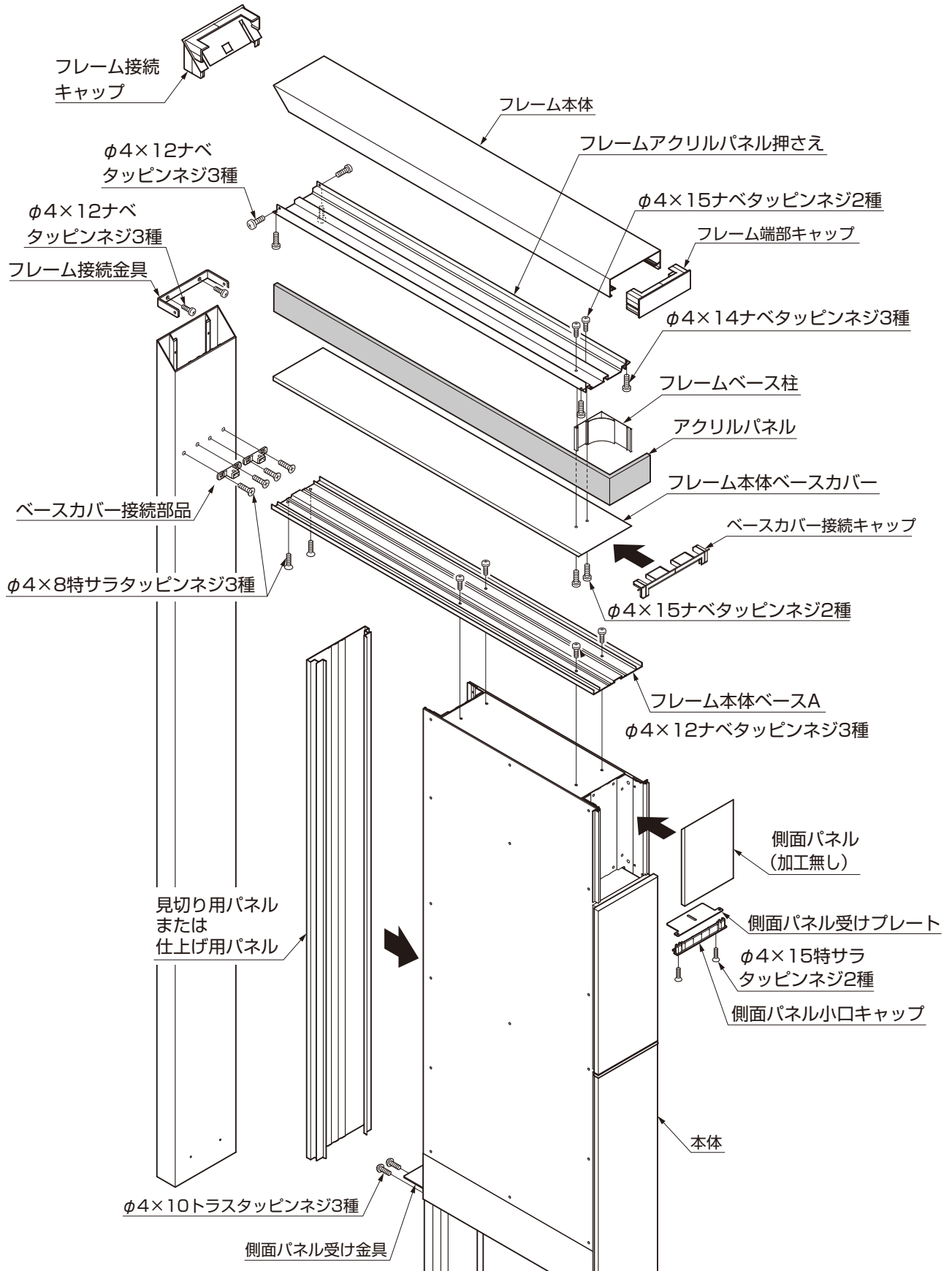
2 各部の名称と基本寸法

1. 各部の名称

1-1 W05 アクリルパネルなし仕様

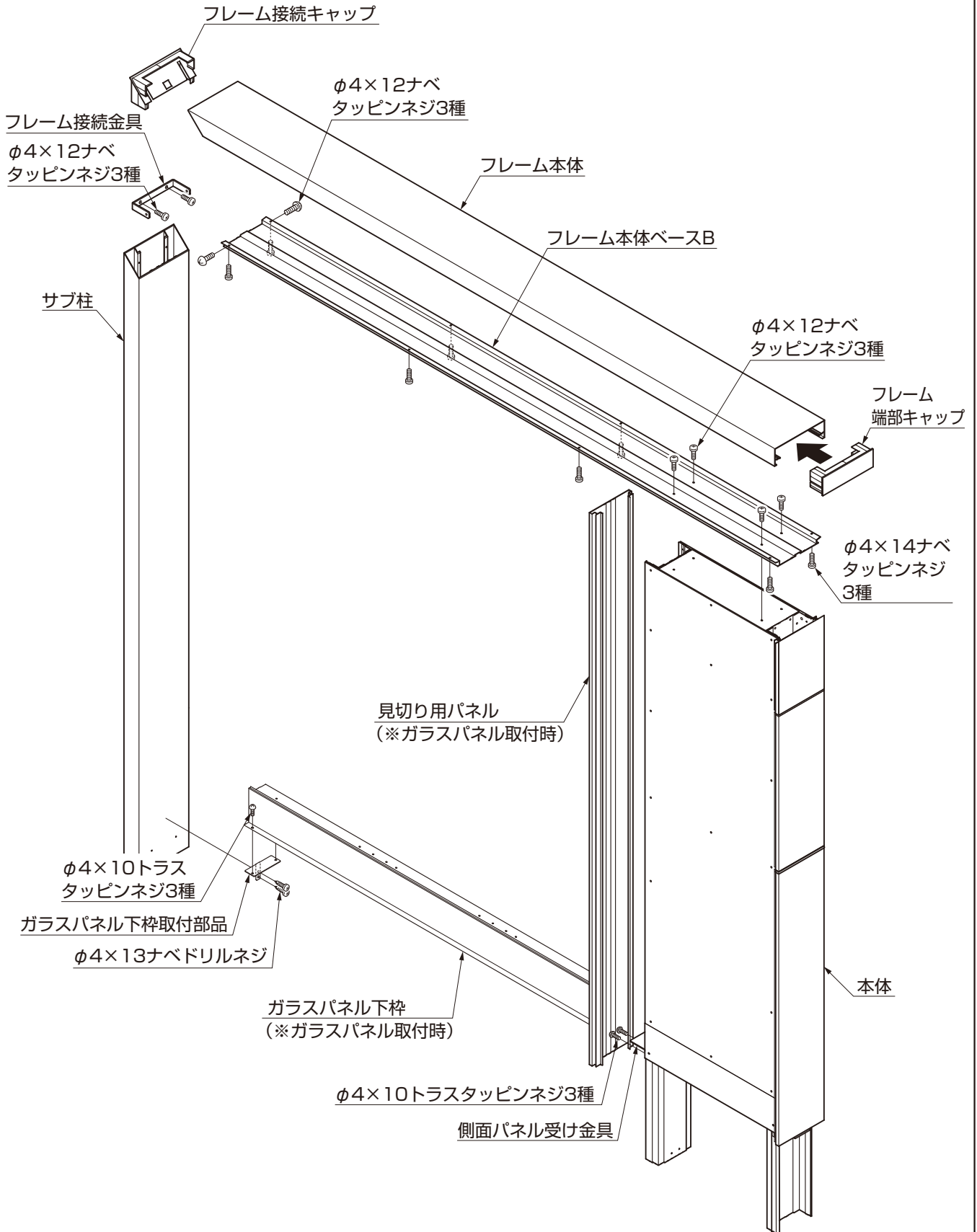


1-2 W08 アクリルパネルあり仕様



1. (つづき)

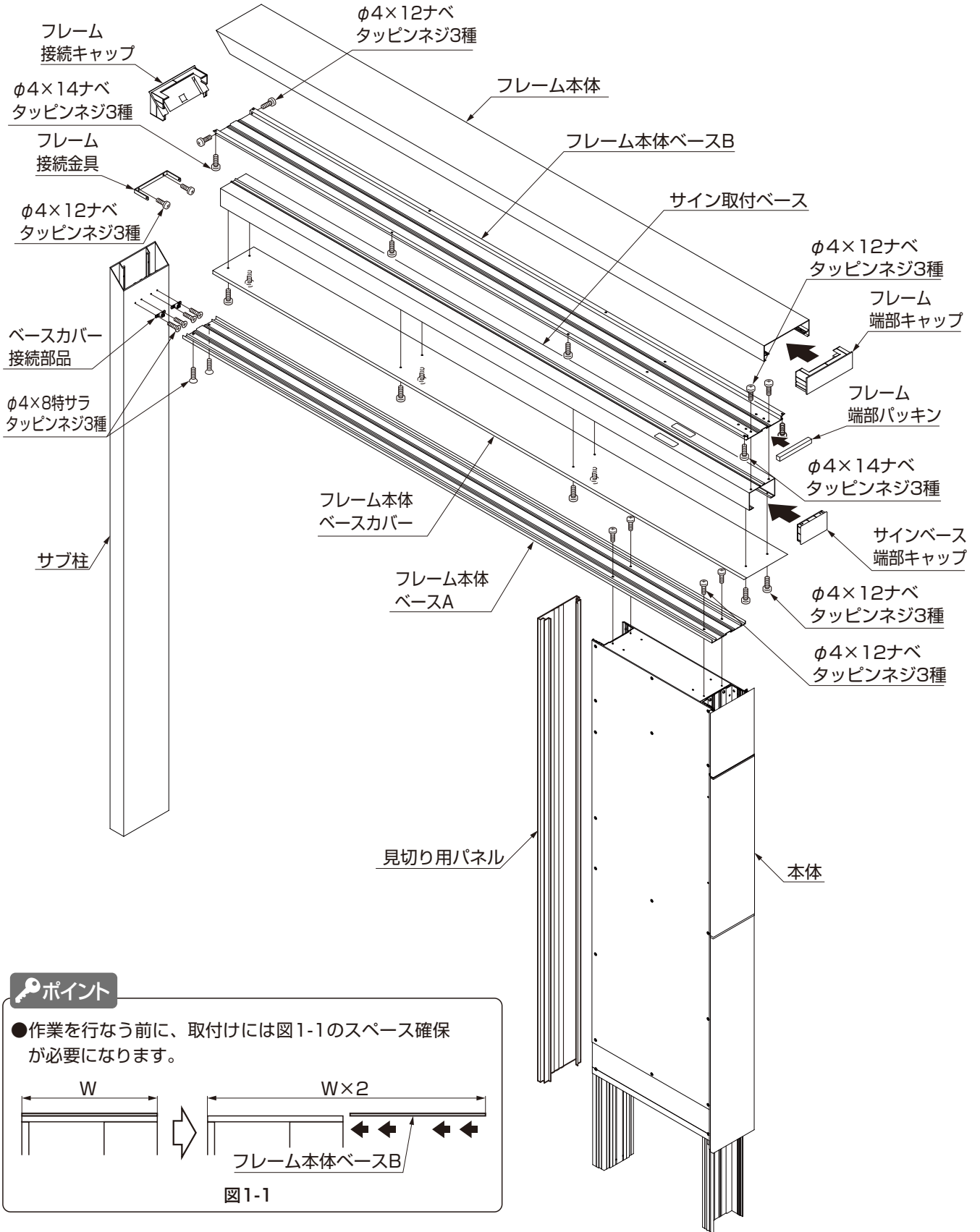
1-3 W20 標準フレーム仕様



2 各部の名称と基本寸法

1. (つづき)

1-4 W20 標準フレーム サイン取付ベース仕様



ポイント

●作業を行なう前に、取付けには図1-1のスペース確保が必要になります。

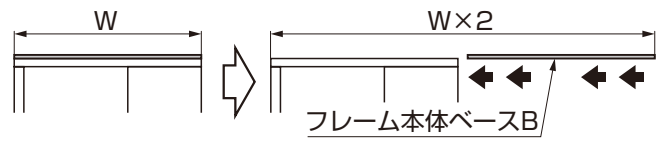
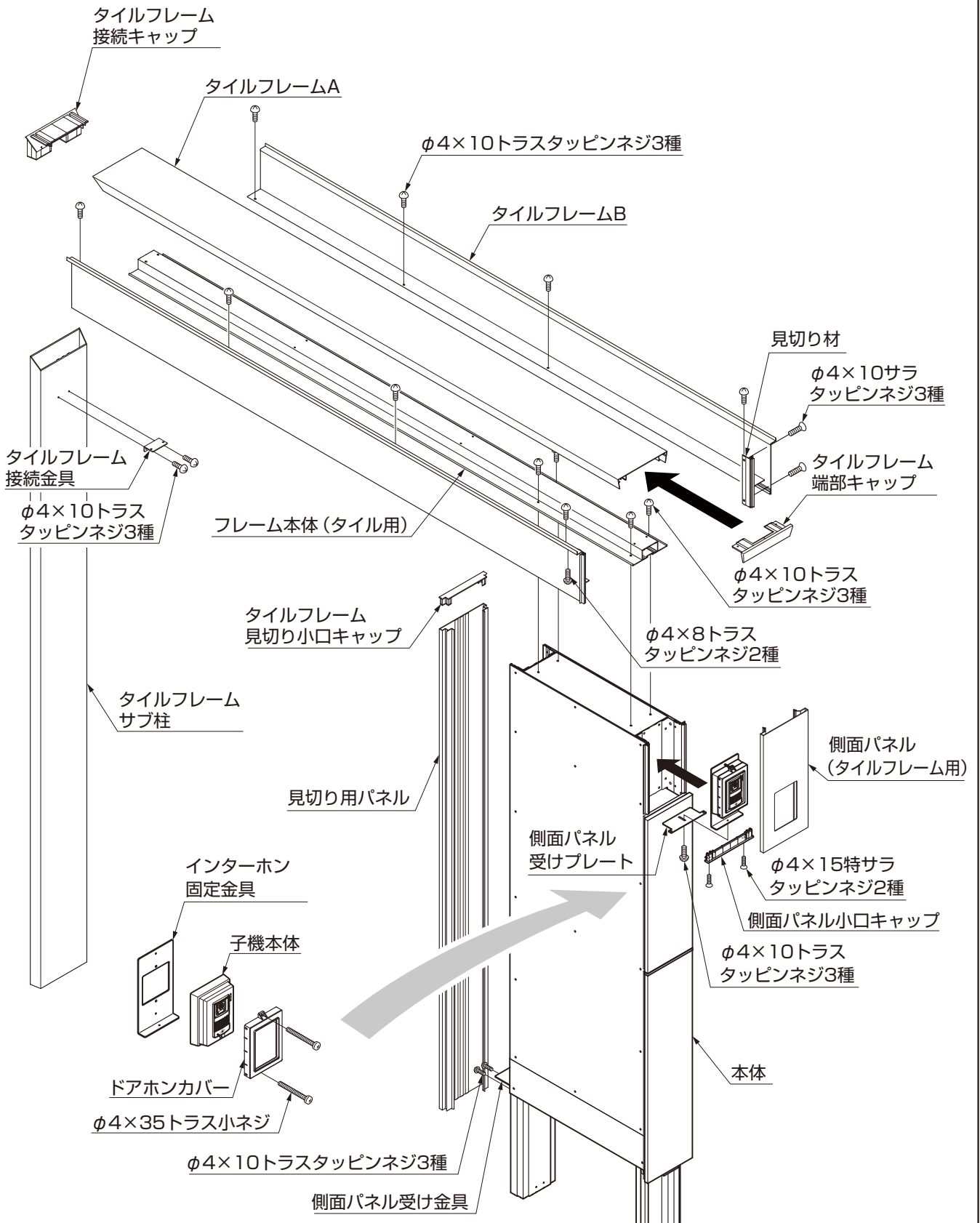


図1-1

1. (つづき)

1-5 W20 タイルフレーム仕様

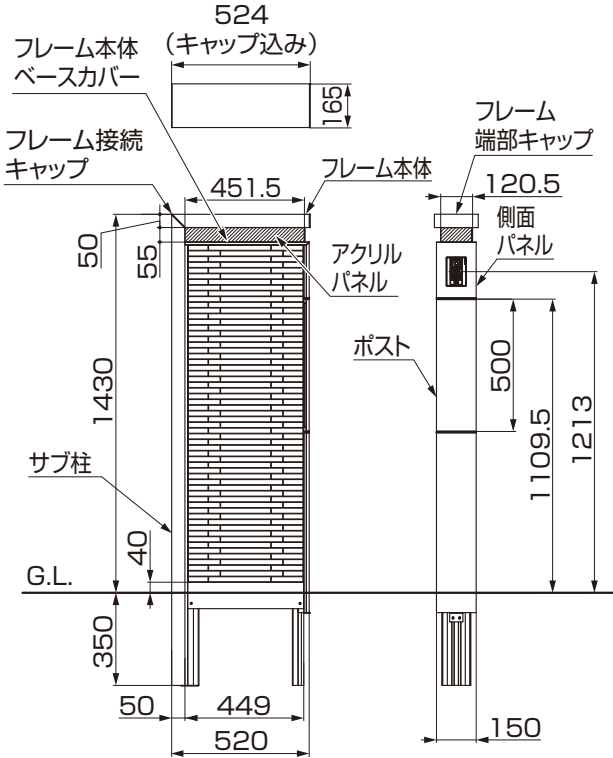


2 各部の名称と基本寸法

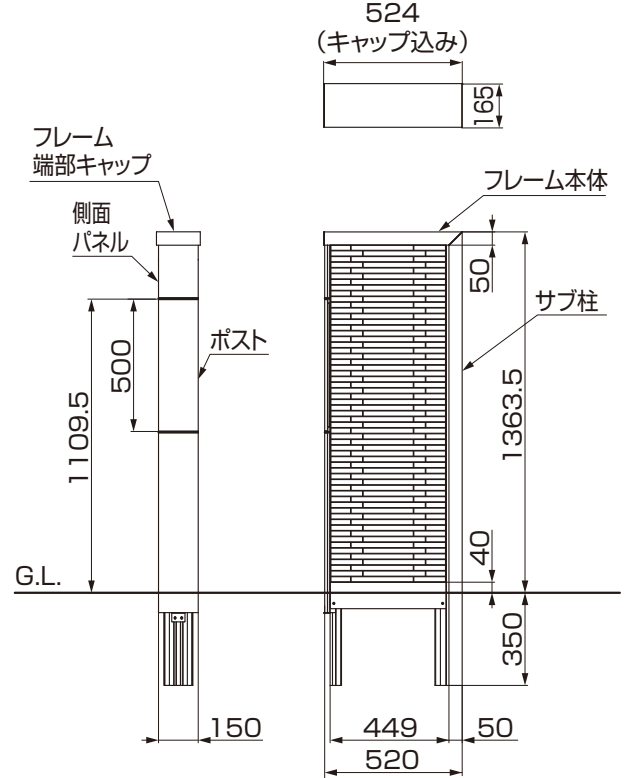
2. 基本寸法

2-1 W05

(1) アクリルパネルあり仕様

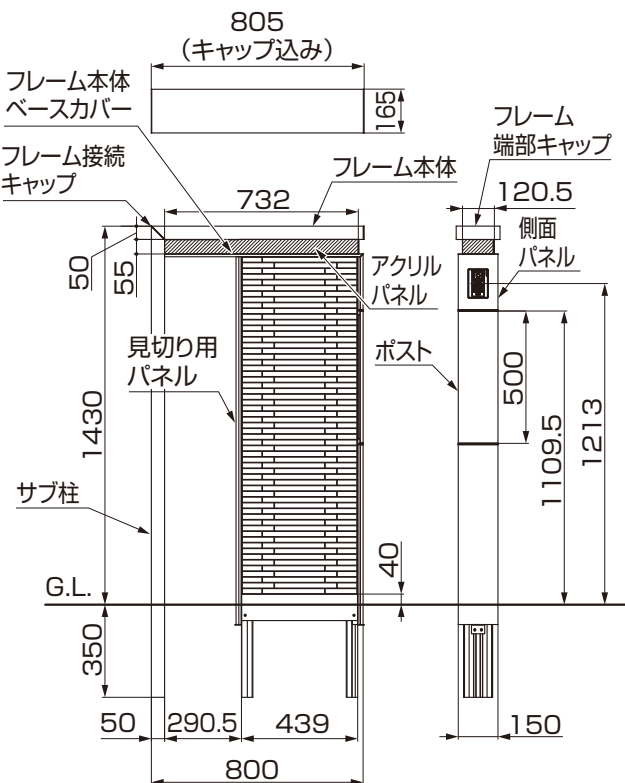


(2) アクリルパネルなし仕様

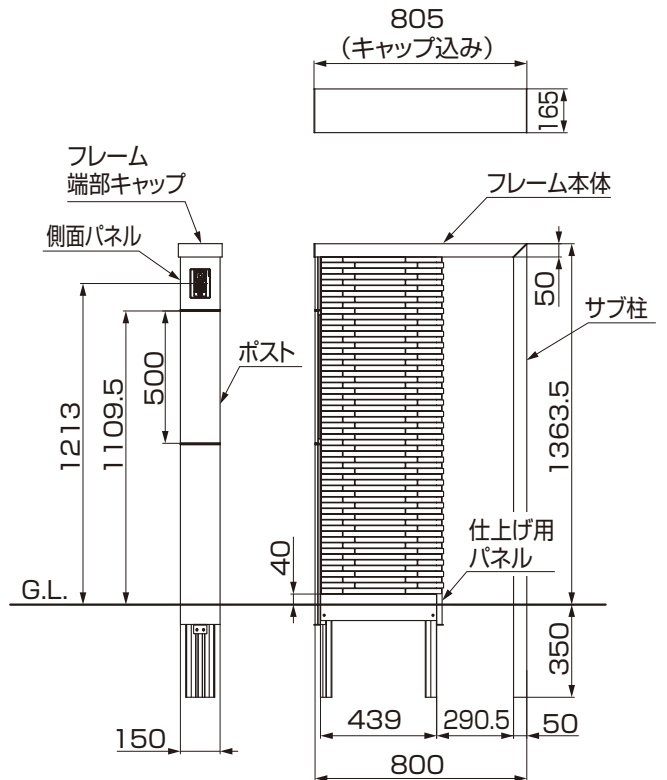


2-2 W08

(1) アクリルパネルあり仕様



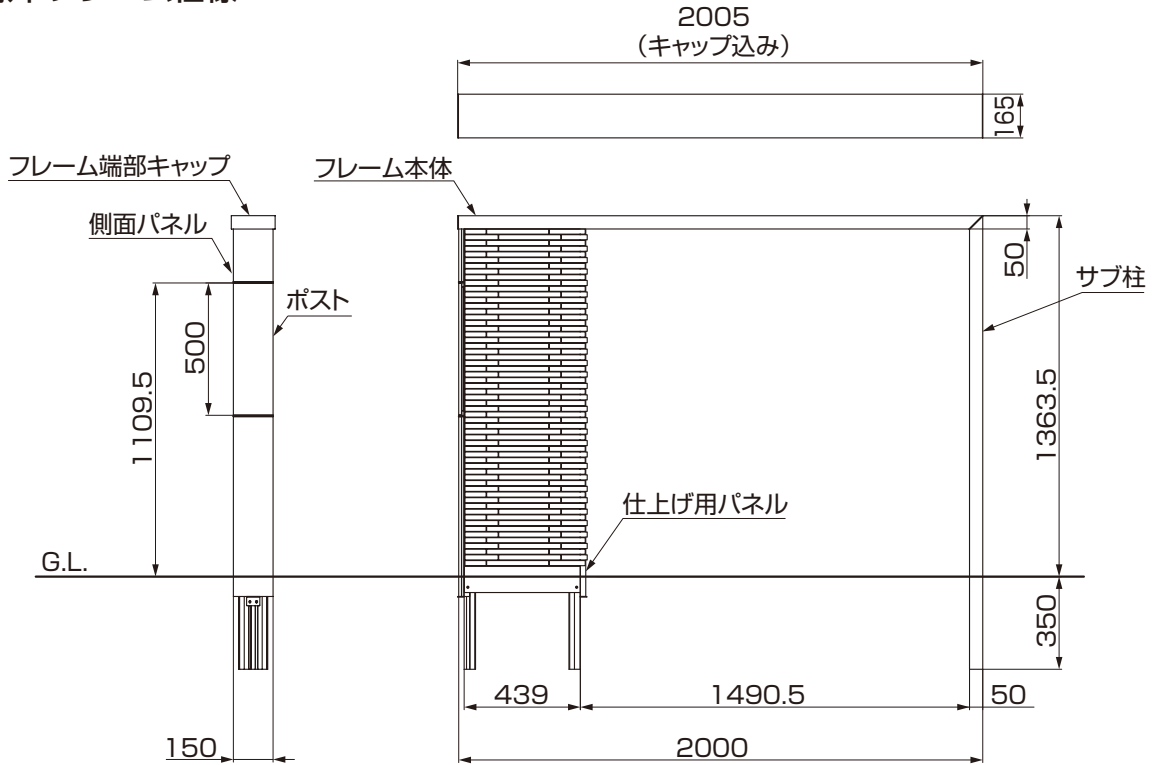
(2) アクリルパネルなし仕様



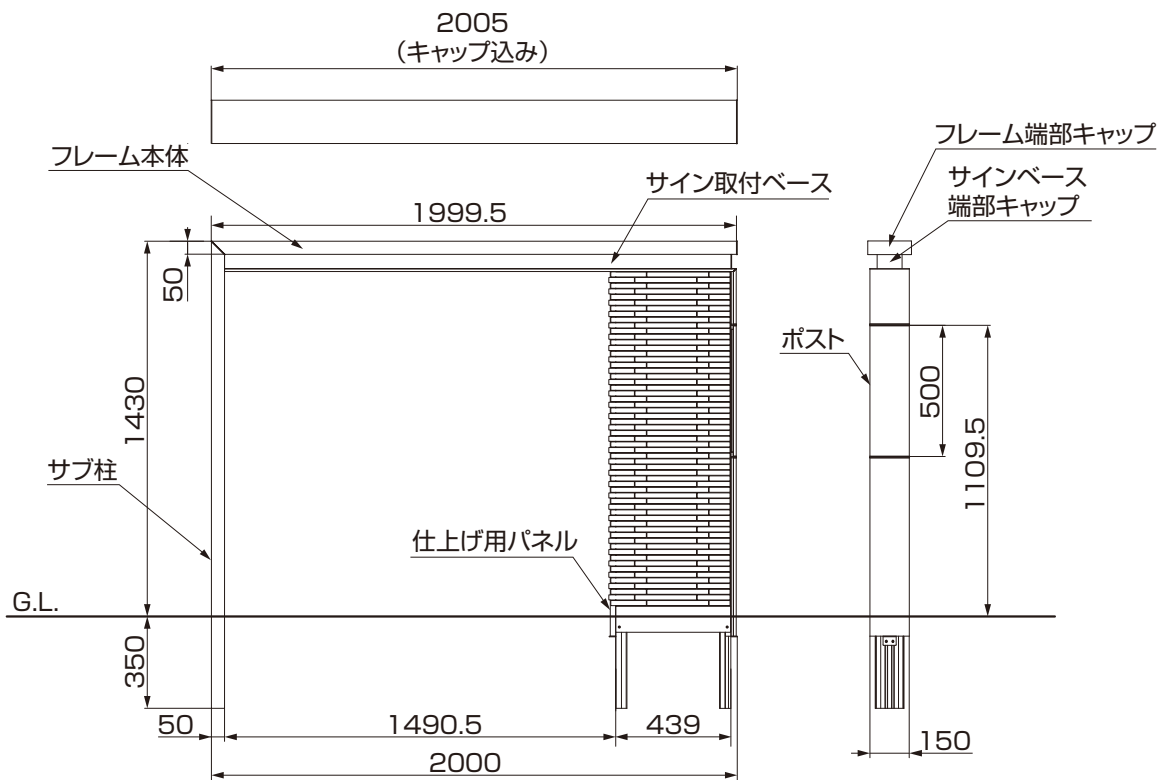
2. (つづき)

2-3 W20

(1) 標準フレーム仕様

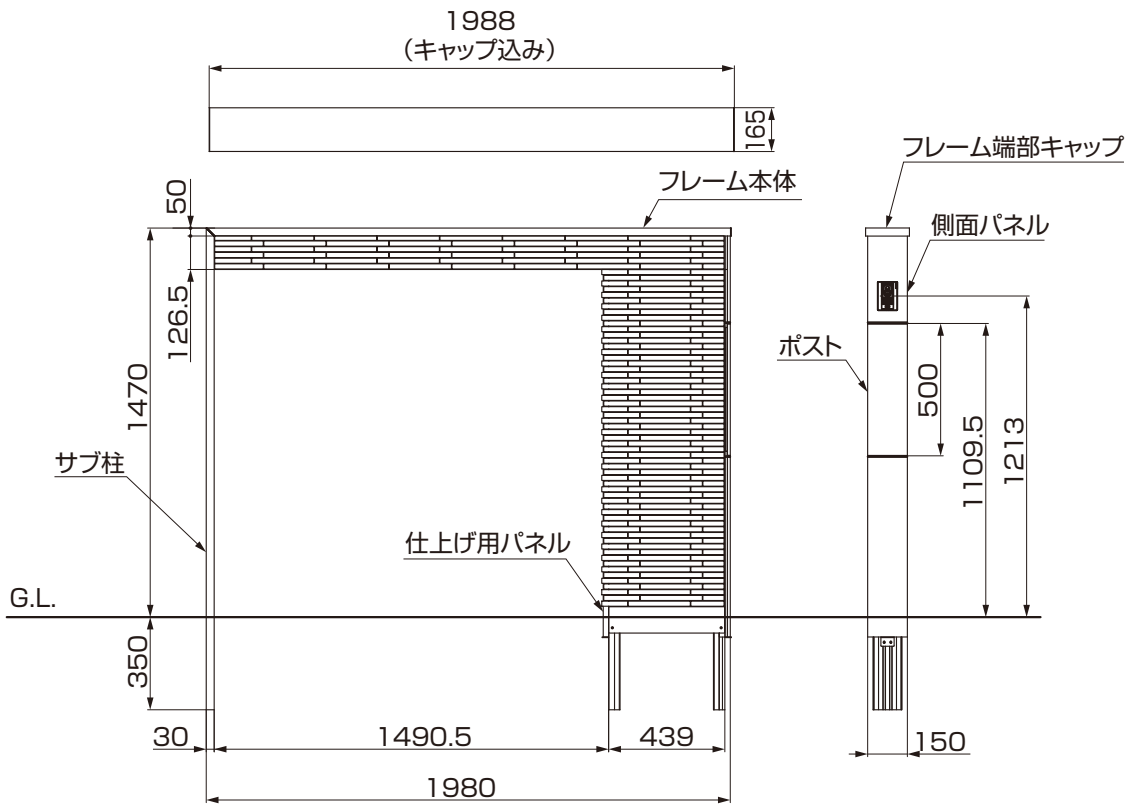


(2) 標準フレーム サイン取付ベース仕様



2-3 W20

(3) タイルフレーム仕様



メモ

.....

.....

.....

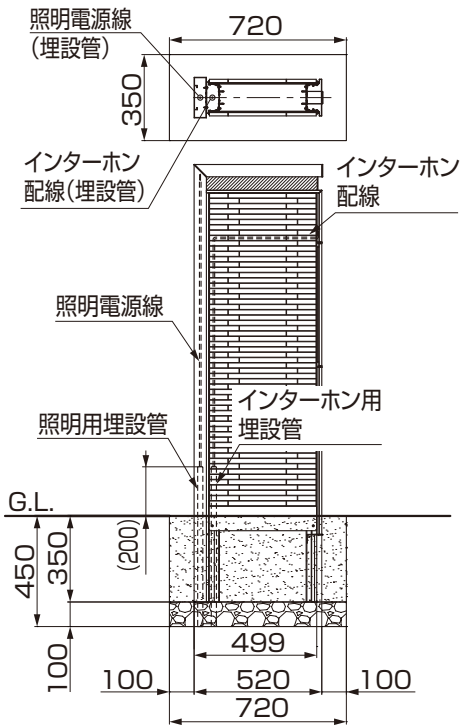
.....

.....

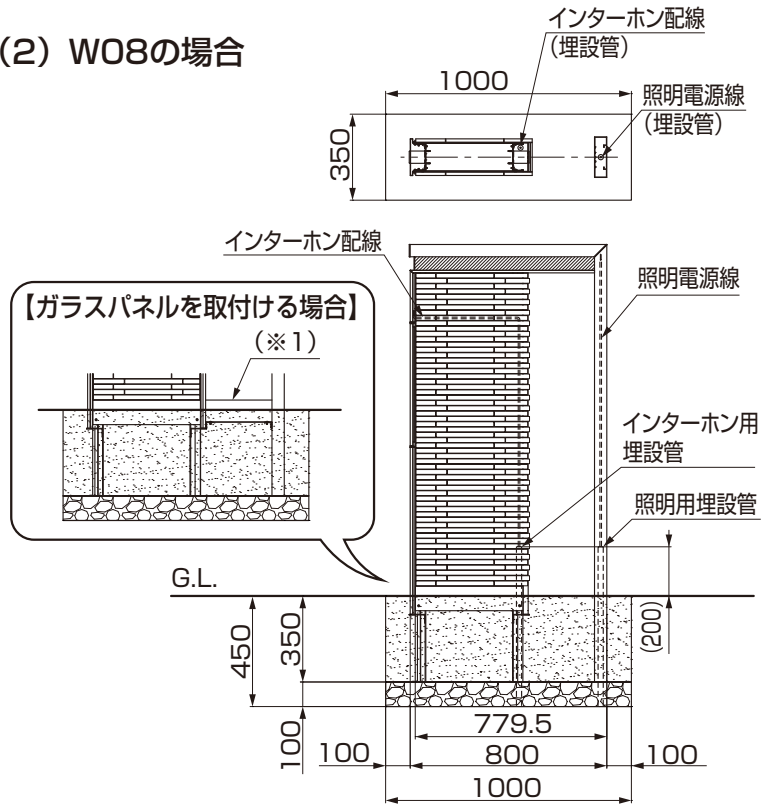
3. 基礎寸法

3-1 基礎寸法

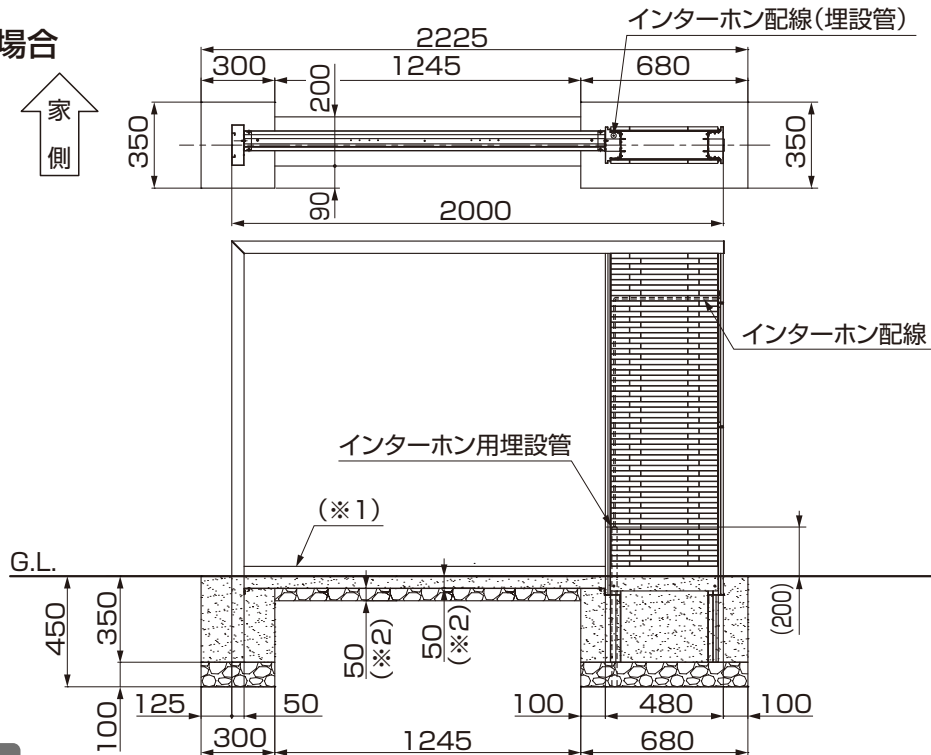
(1) W05の場合



(2) W08の場合



(3) W20の場合

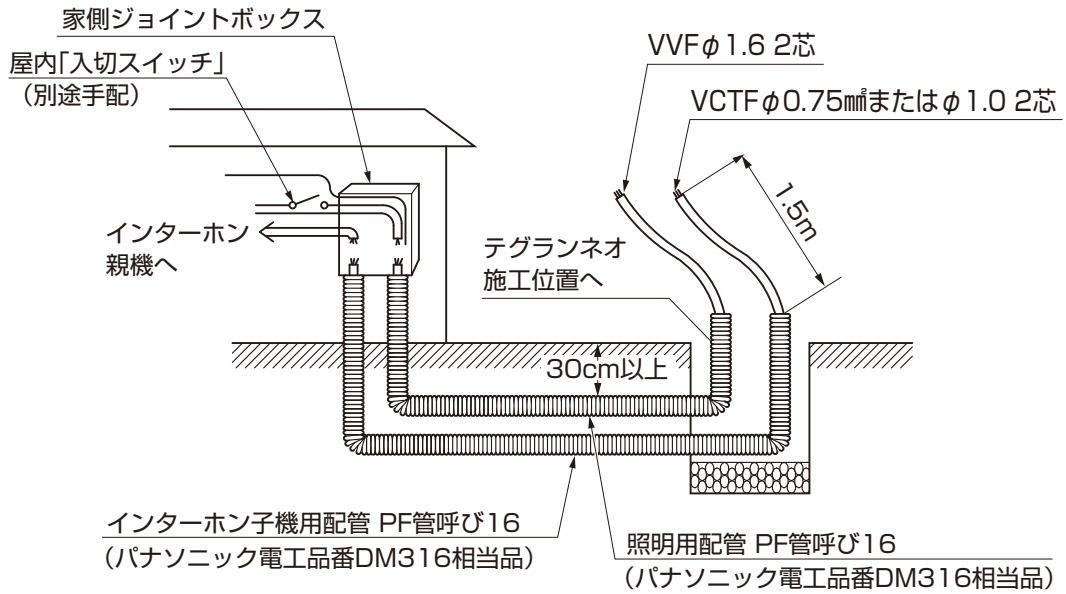


ポイント

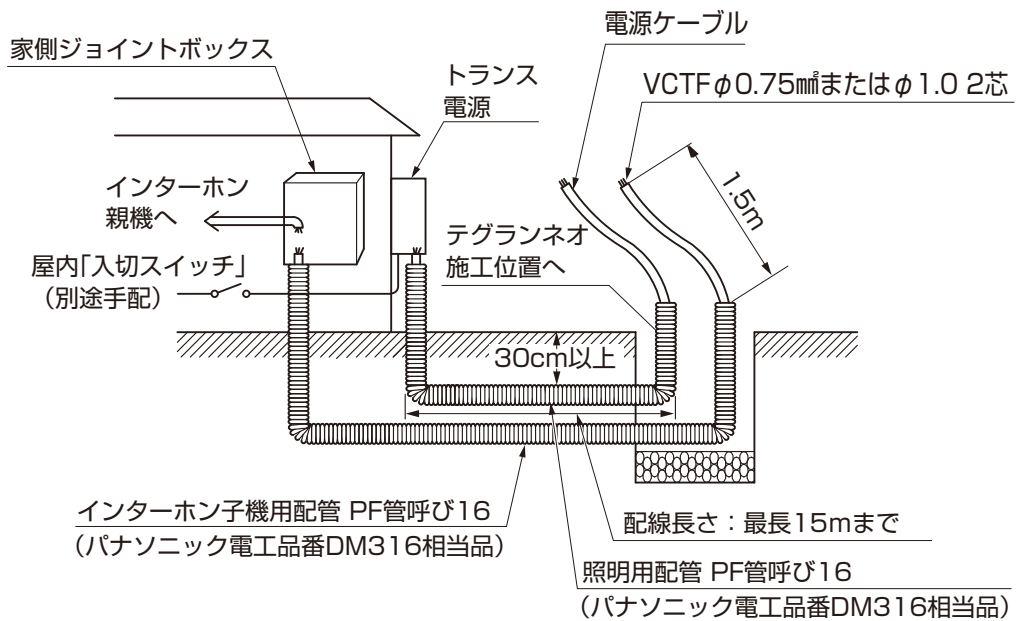
- 湿気対策と強度保持のため、基礎は必ず指定の寸法以上で施工してください。
- 基礎の打設前に「3 本体の施工 5. ガラスパネル下枠の取付け」を参照して、ガラスパネル下枠を取付けください。(※1)
- (※2) はガラスパネルを取付ける場合の必要寸法です。

3-2 配線工事

(1) ACアダプターを使用する場合



(2) トランス電源ユニット屋外用を使用する場合



- ①基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。
- ②照明およびインターホン子機用の配線配管をしてください。

ポイント

- 照明とインターホン子機用配線は、PF管により隔離してください。
- 屋内「入切スイッチ」は必ず設置してください。ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできなくなります。
- 配管はG.L.よりも200mm程度立上げ、パテ埋めなどでの処理を施してください。

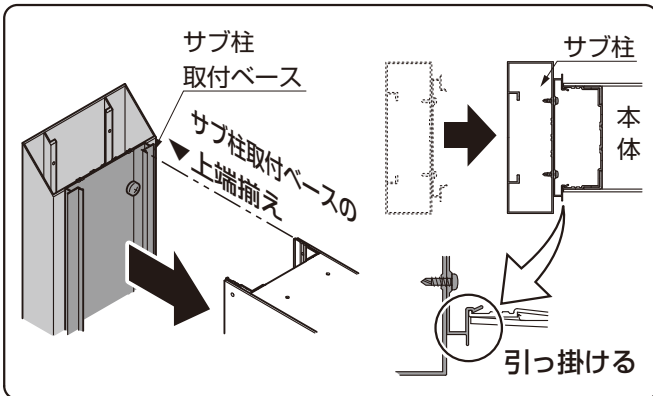
3 本体の施工

1. 本体ベースの組立て

1-1 W05の場合：サブ柱取付ベース、サブ柱の取付け

ポイント

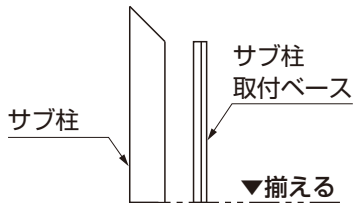
●インターホンを取付ける場合、P.24を参照し、インターホン用配線を本体にはい回してください。



ポイント

- サブ柱取付ベースには、取付穴の加工があります。
- サブ柱の下側にサブ柱取付ベースの取付穴が加工済みです。

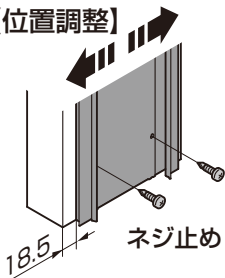
- サブ柱とサブ柱取付ベースは下揃えで取付けてください。



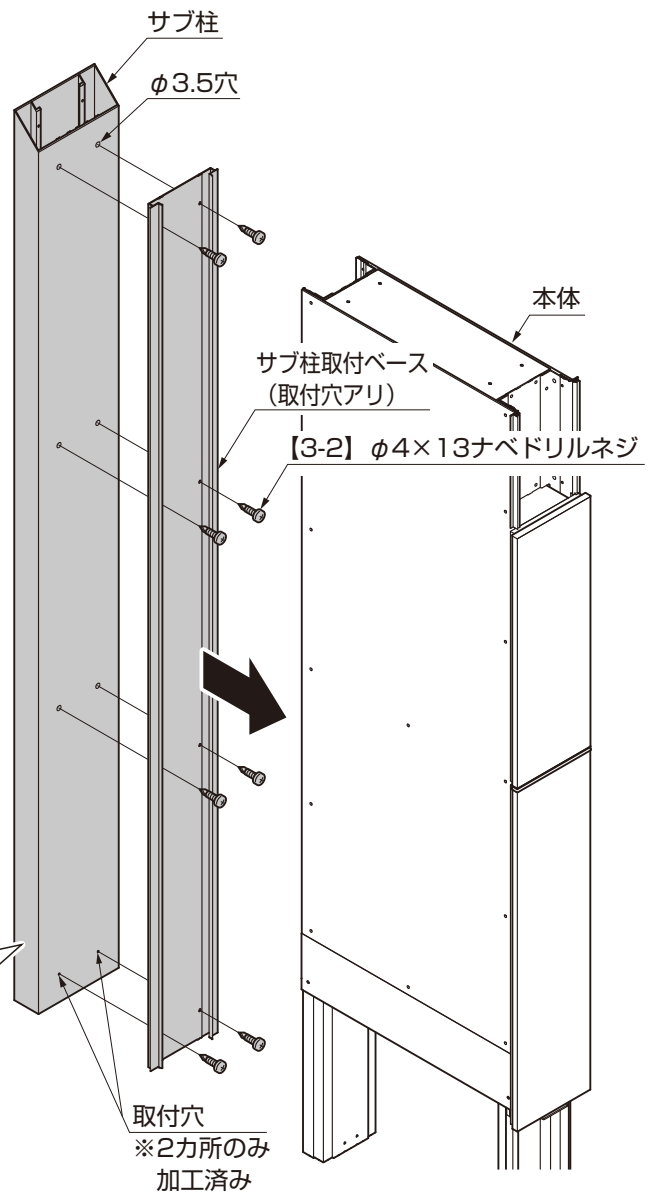
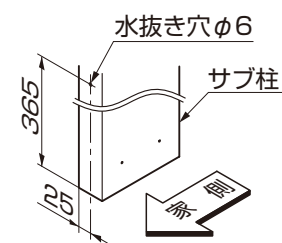
- 調整後【3-2】で直接サブ柱取付ベースを取付けると、型材の切粉が入りサブ柱とサブ柱取付ベースの間に隙間が出てしまいます。

ポイント

【位置調整】



【水抜き穴加工】



- ①サブ柱取付ベースの下端をサブ柱の下部に合わせて下部の取付穴に【3-2】で仮止めしてください。
- ②サブ柱取付ベースがサブ柱の左右同じ寸法になるように位置調整をしてください。
(サブ柱とのチリ寸法は18.5mm)
- ③サブ柱にサブ柱取付ベースの取付穴を写してください。
- ④①で仮止めしたネジを外し、サブ柱に③で写した取付穴部分にφ3.5の穴をあけてください。
- ⑤サブ柱取付ベースをサブ柱に【3-2】で取付けてください。
- ⑥サブ柱の家側に水抜き穴φ6をあけてください。
- ⑦サブ柱とサブ柱取付ベースを本体にはめ込んでください。

1-2 W08、W20の場合：内側面パネルの取付け

ポイント

- インターホンを取付ける場合、P.24を参照し、インターホン用配線を本体にはい回してください。

ポイント

- 本体の横の仕上げ方により、取付ける部材が異なります。

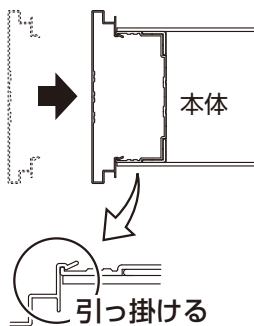
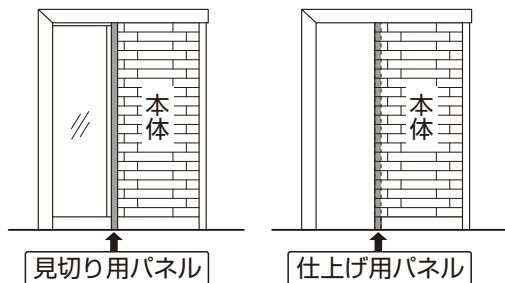


図1-1 見切り用パネルの場合

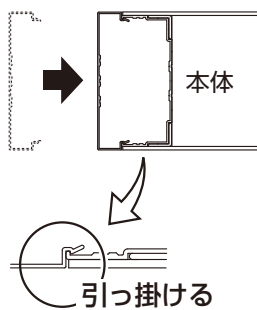
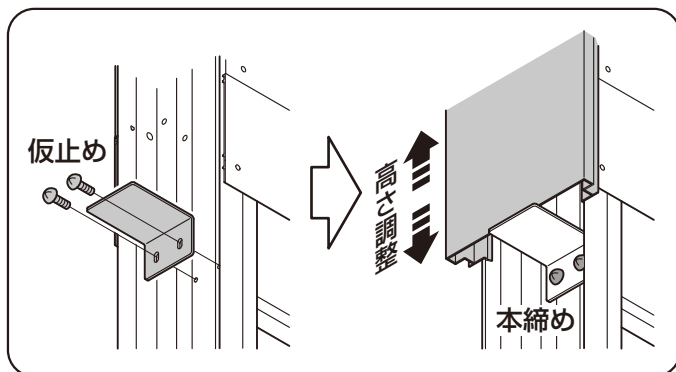


図1-2 仕上げ用パネルの場合

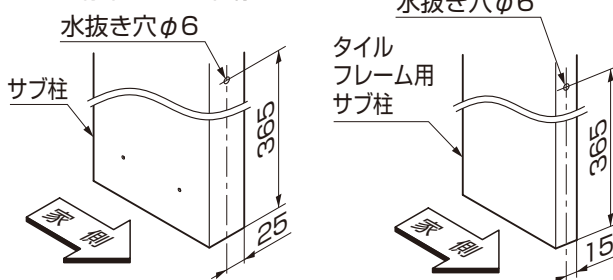


- ①サブ柱（またはタイルフレーム用サブ柱）の家側に水抜き穴φ6をあけてください。
- ②側面パネル受け金具を本体の柱に【3-1】で仮止めしてください。
- ③見切り用または仕上げ用パネルを本体にはめてください。
- ④側面パネル受け金具を本締めしてください。

ポイント

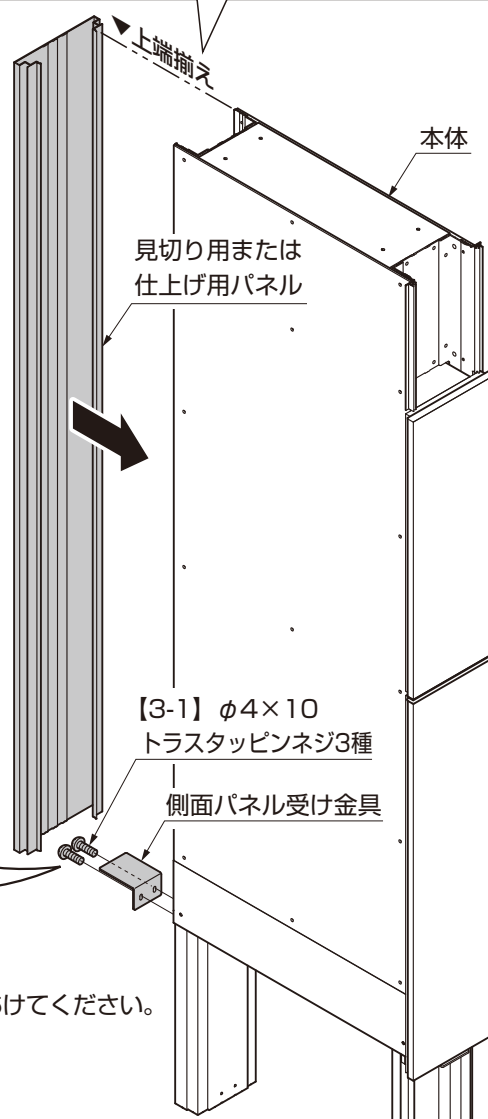
【水抜き穴加工】

- ・W08、W20標準フレーム仕様
- ・W20タイルフレーム仕様



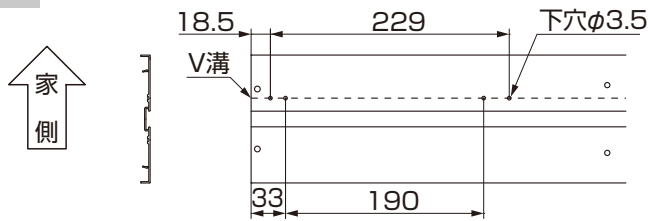
ポイント

- W20タイルフレーム仕様で見切り用パネルを取付ける場合は、2mm下げて取付けてください。



2. フレーム本体ベースの加工 ※ガラスパネルを取付けない場合、この作業は不要です。

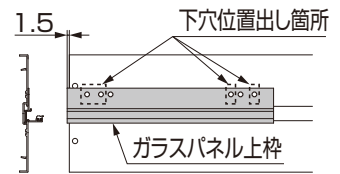
2-1 フレーム本体ベースA ※W08アクリルパネルあり仕様



①フレーム本体ベースAにφ3.5の下穴加工してください。

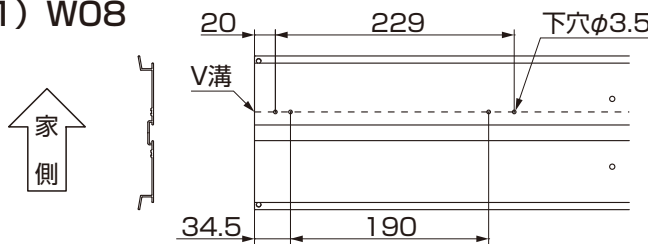
補足

●ガラスパネル上枠を1.5mmずらすことで、下穴の位置出しができます。



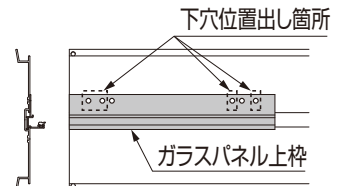
2-2 フレーム本体ベースB ※W08アクリルパネルなし仕様、W20標準フレーム仕様

(1) W08

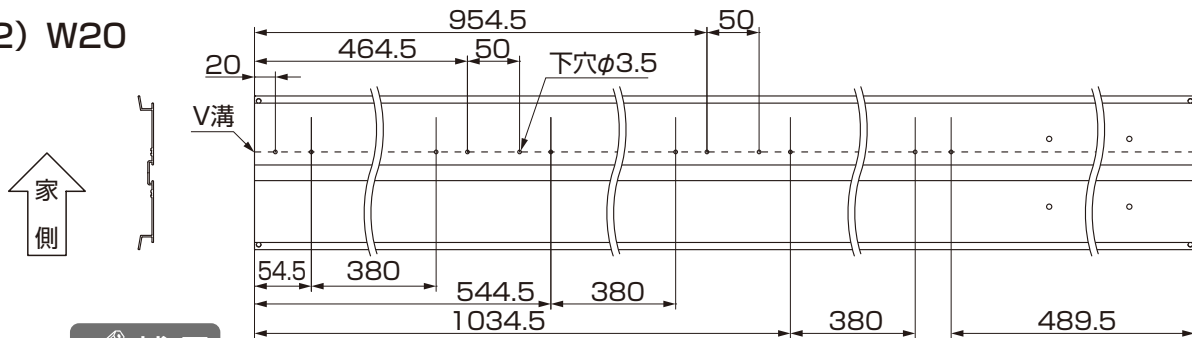


補足

●ガラスパネル上枠を型材端部に揃えることで、下穴の位置出しができます。

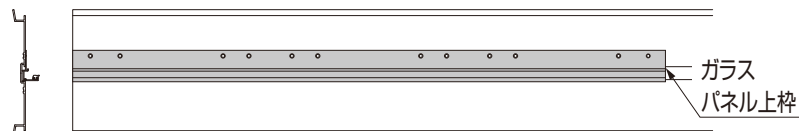


(2) W20



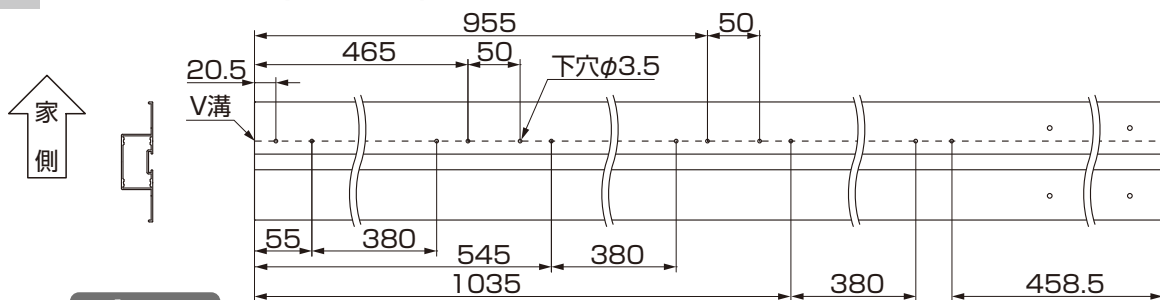
補足

●ガラスパネル上枠を型材端部に揃えることで、下穴の位置出しができます。



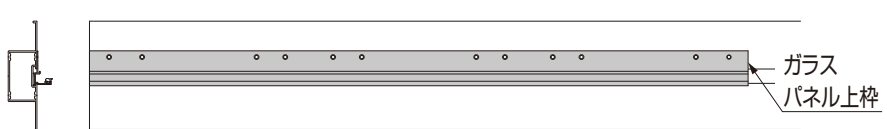
①フレーム本体ベースBにφ3.5の下穴加工してください。

2-3 フレーム本体（タイル用） ※W20標準フレーム仕様



補足

●ガラスパネル上枠を型材端部に揃えることで、下穴の位置出しができます。

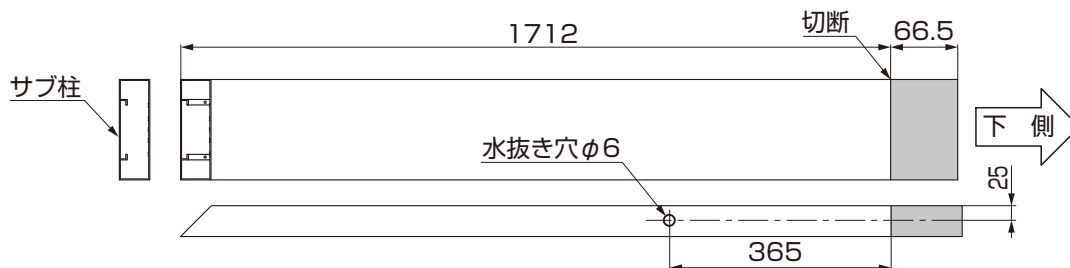


①フレーム本体（タイル用）にφ3.5の下穴加工してください。

3. フレーム本体ベースの取付け

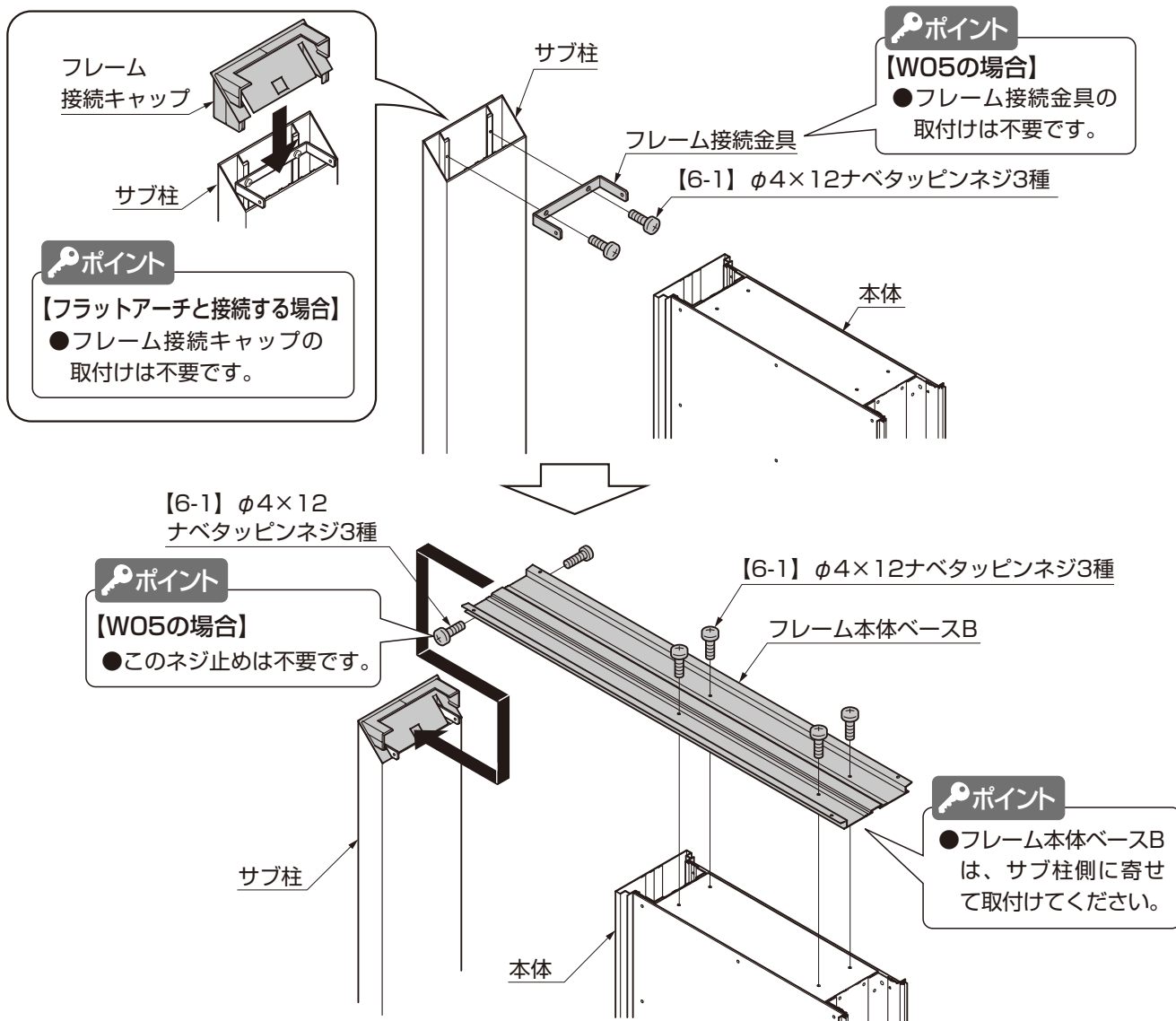
3-1 アクリルパネルなし仕様

(1) W20 (標準フレーム仕様) の場合 ※サイン取付ベースを取付ける場合に、サブ柱の切断は不要です。



①サブ柱の下側を加工してください。

(2) フレーム本体ベースの取付け ※図はW08で示しています。
 W05の場合はフレーム接続金具を使用しません。
 W20 (標準フレーム仕様) の場合は施工方法が同様です。



- ①フレーム接続金具をサブ柱に【6-1】で取付けてください。
- ②フレーム接続キャップをサブ柱に差込んでください。
- ③フレーム本体ベースBを本体とフレーム接続金具に【6-1】で取付けてください。

3. (つづき)

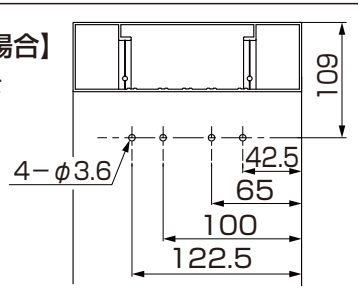
3-2 アクリルパネルあり仕様 サイン取付ベース仕様

※図はW08で示しています。
W05の場合はベースカバー接続部品を使用しません。
W20の場合はサブ柱に穴あけ加工があります。

ポイント

【サイン取付ベース仕様の場合】

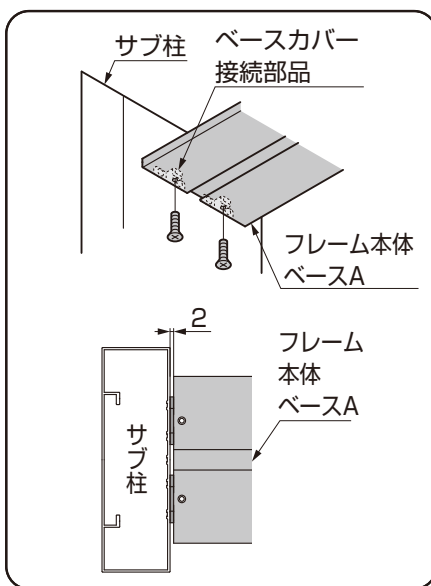
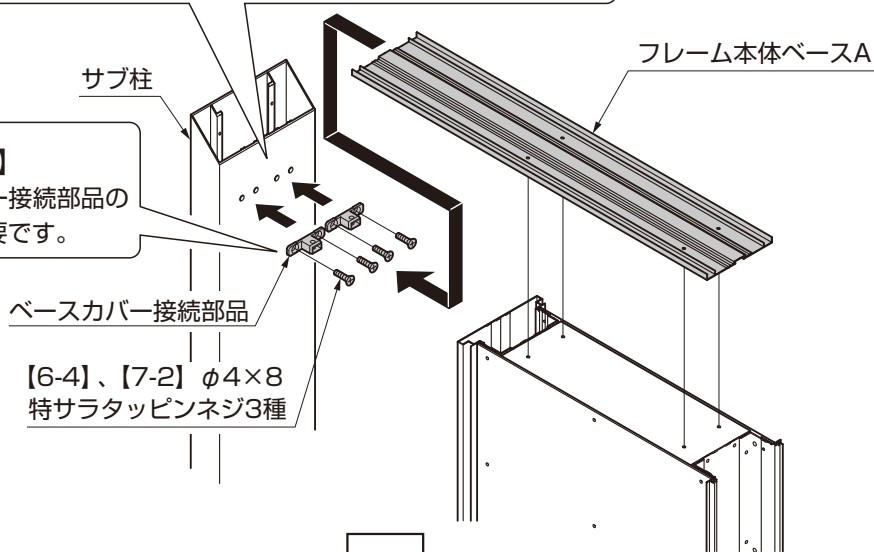
- サブ柱にφ3.6の穴加工をしてください。



ポイント

【W05の場合】

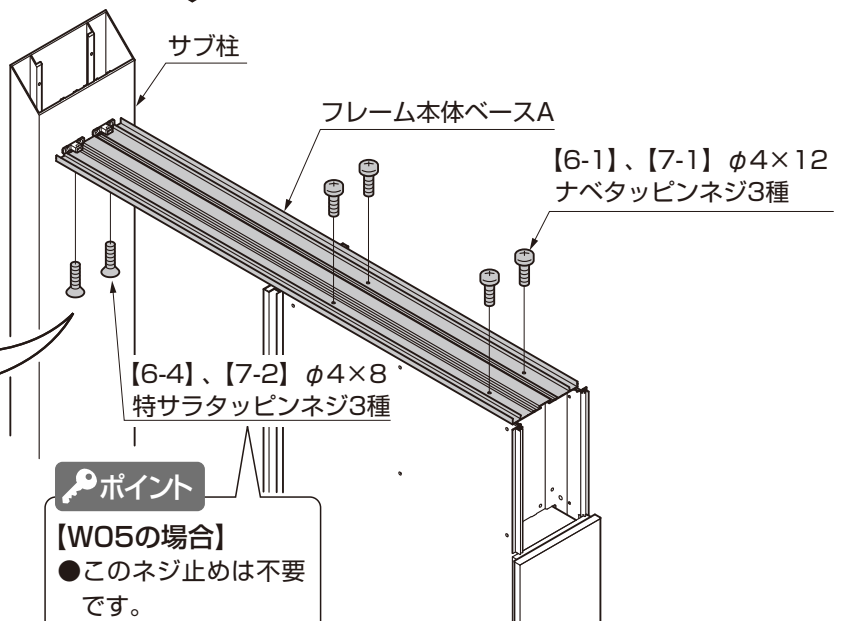
- ベースカバー接続部品の取付けは不要です。



ポイント

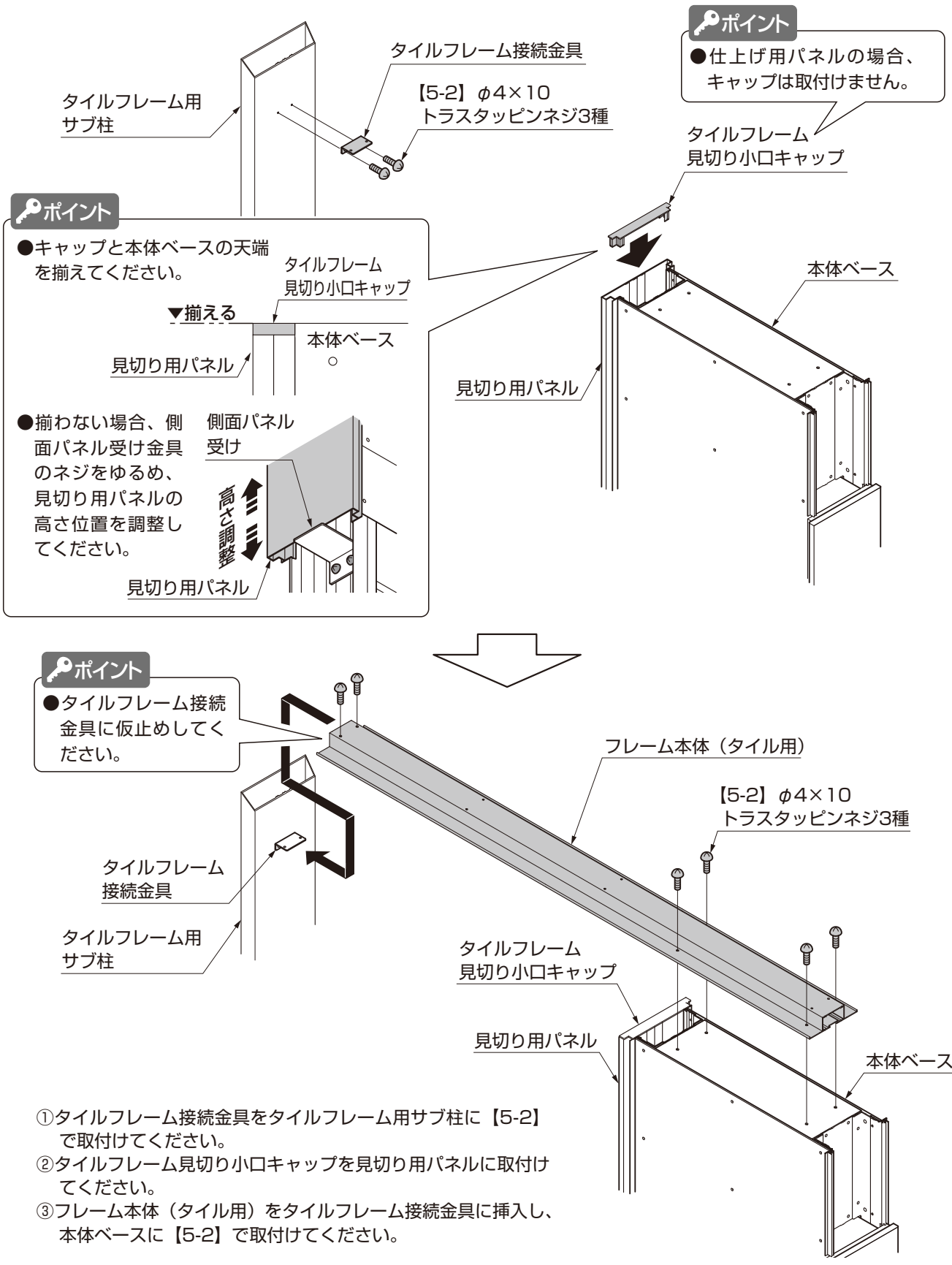
【W05の場合】

- このネジ止めは不要です。



- ①ベースカバー接続部品をサブ柱に【6-4】、【7-2】で取付けてください。
- ②フレーム本体ベースAをベースカバー接続部品と本体ベースに組付けてください。
- ③フレーム本体ベースAをベースカバー接続部品と本体ベースに【6-1】、【7-1】、【6-4】、【7-2】で固定してください。

3-3 タイルフレーム仕様

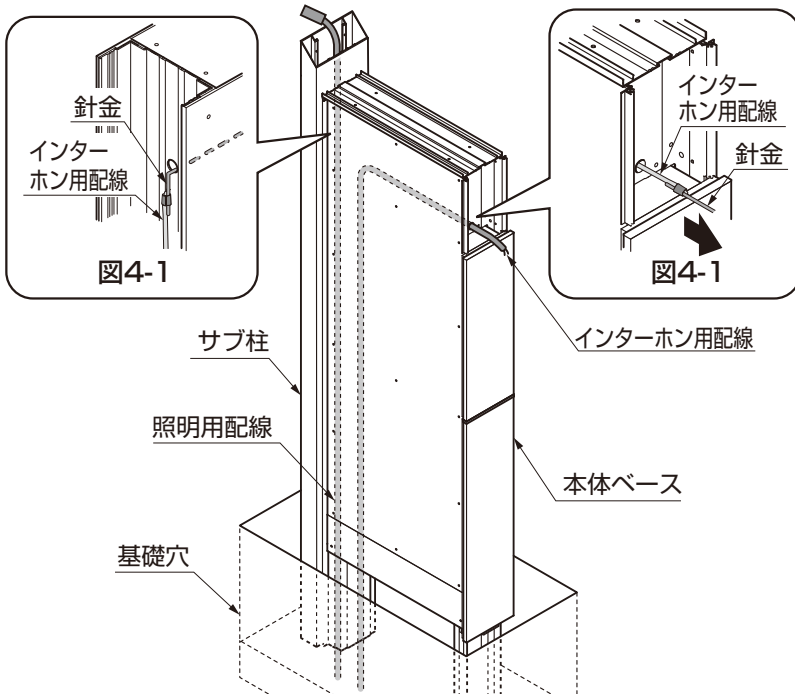


4. 本体の建込み

ポイント

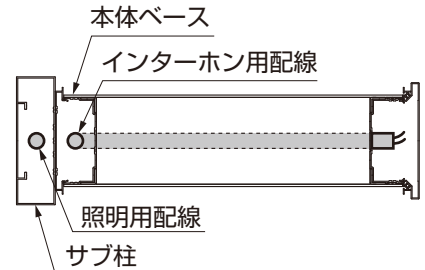
●フラットアーチとの組立ては、「デザイナーズパーツ フラットアーチ 取付説明書 (A601)」を参照してください。

4-1 W05の場合 ※図はアクリルあり仕様を示しています。



ポイント

【配線立上げ位置】

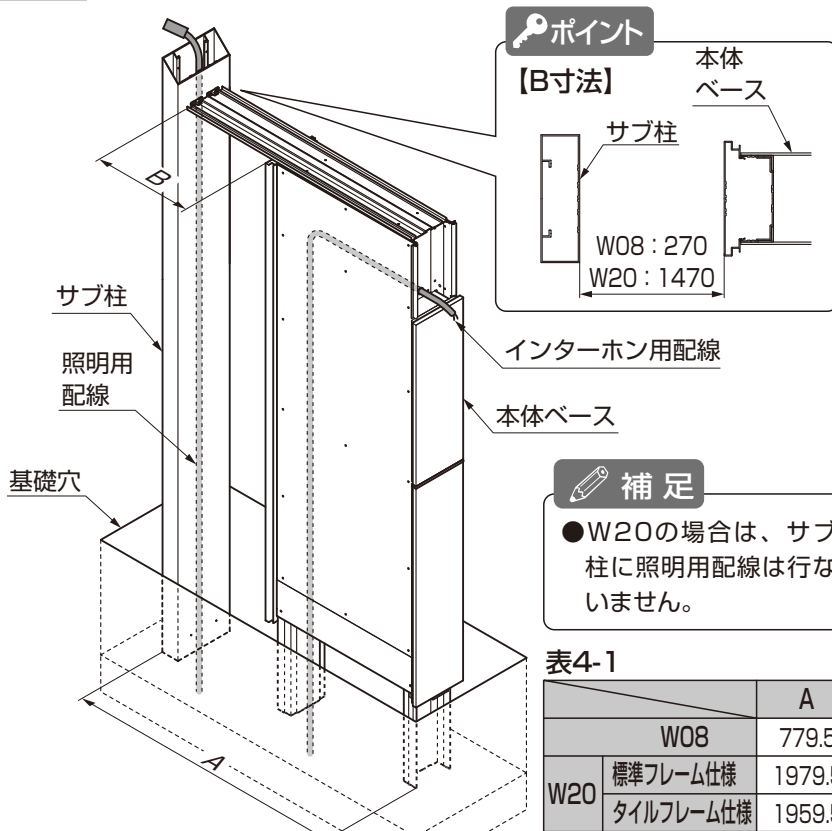


- ①各配線をサブ柱、本体ベースに通し、上部より引き出してください。
- ②本体ベースを基礎穴に建込み、添え木などで仮固定してください。

ポイント

●インターホン用の配線は、柱のφ13の穴に事前に針金が、組込まれています。針金に配線を結んで、インターホン側に引き出してください。(図4-1参照)

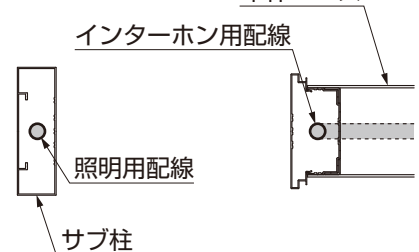
4-2 W08、W20の場合 ※図はアクリル仕様又はサイン取付ベース仕様を示しています。



ポイント

●本体とサブ柱は、必ず水平・垂直に設置してください。水平・垂直が出ていないと、後から部材間のはめ合いが外れたり、すき間ができてしまいます。

【配線立上げ位置】



補足

●W20の場合は、サブ柱に照明用配線は行ないません。

表4-1

		A
W08		779.5
W20	標準フレーム仕様	1979.5
	タイルフレーム仕様	1959.5

- ①各配線をサブ柱、本体ベースに通し、上部より引き出してください。
- ②本体ベースを基礎穴に建込み、添え木などで仮固定してください。

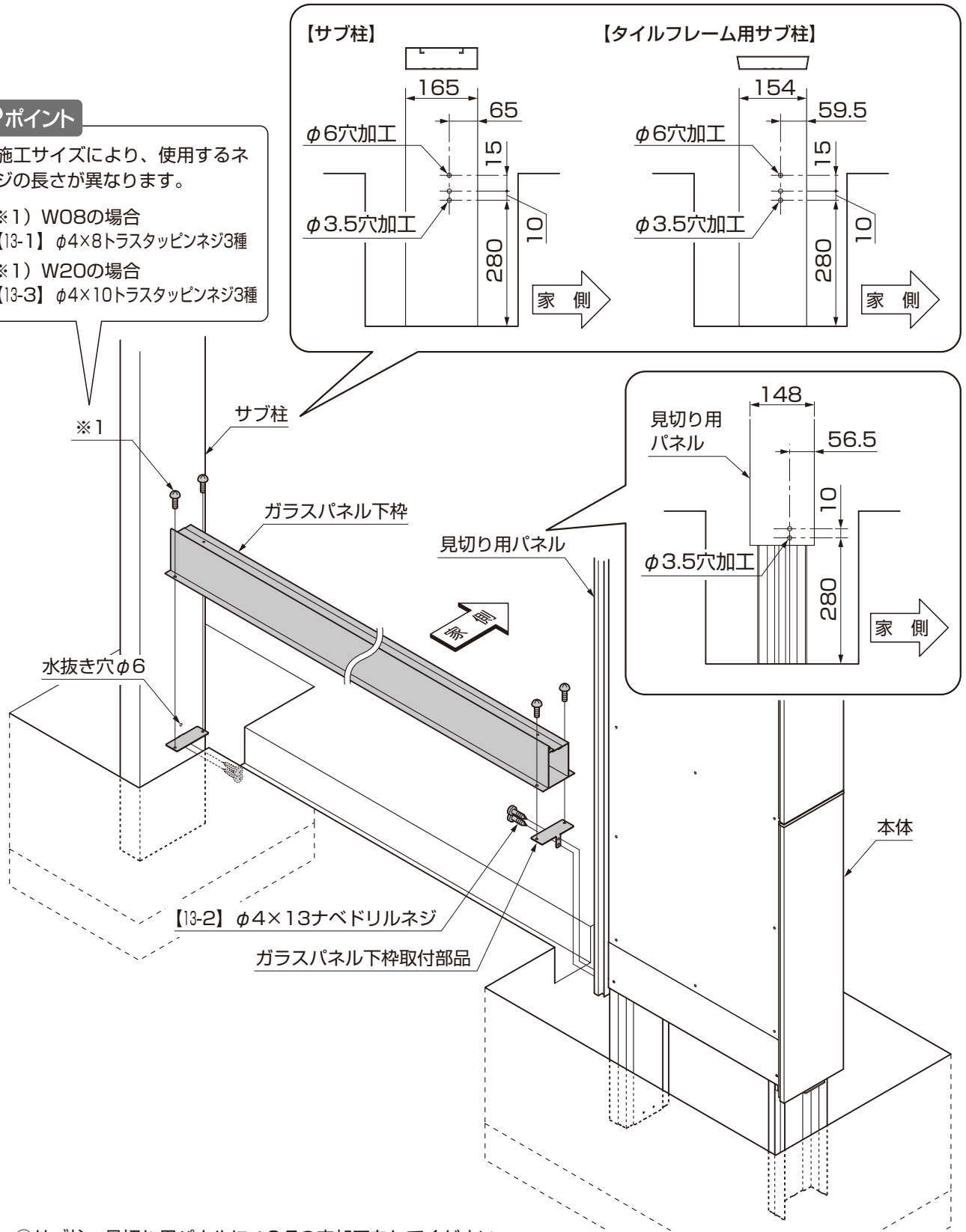
5. ガラスパネル下枠の取付け

※ガラスパネルを取付ける場合の作業です。
図はW20で示します。W08の場合も取付け方は同様です。

ポイント

●施工サイズにより、使用するネジの長さが異なります。

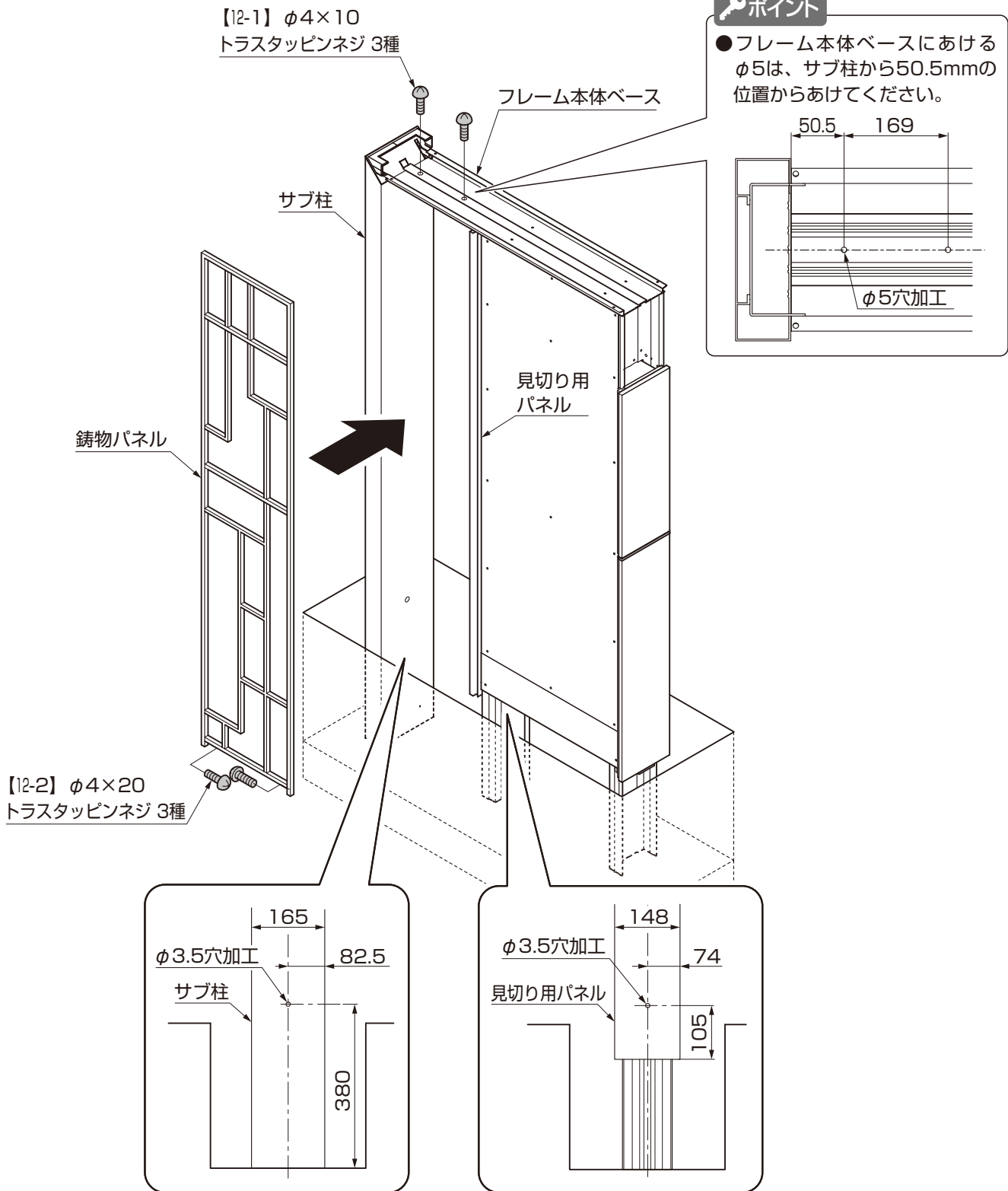
- (※1) W08の場合
【I3-1】φ4×8トラスタッピンネジ3種
- (※1) W20の場合
【I3-3】φ4×10トラスタッピンネジ3種



- ①サブ柱、見切り用パネルにφ3.5の穴加工をしてください。
- ②サブ柱にφ6の水抜き穴をあけてください。
- ③ガラスパネル下枠取付部品をサブ柱、見切り用パネルに【I3-2】で取付けてください。
- ④ガラスパネル下枠をガラスパネル下枠取付部品に【I3-1】、【I3-3】で取付けてください。

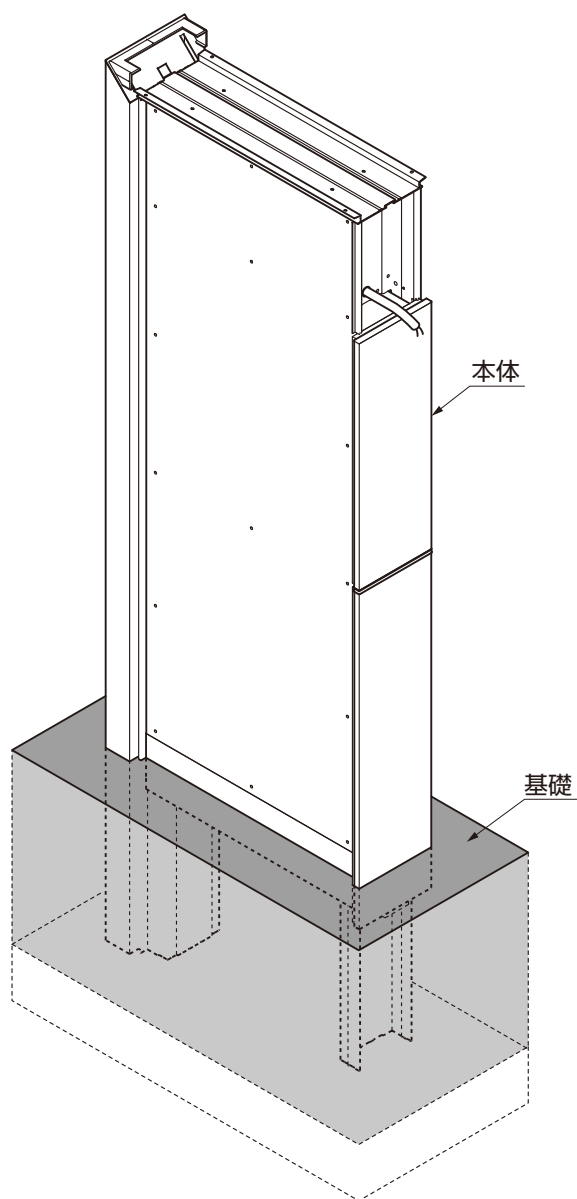
6. 鋳物パネルの取付け

※鋳物パネルを取付ける場合の作業です。
 ※図は、W08 アクリル無し仕様を示します。



- ①フレーム本体ベースにφ5の穴加工をしてください。
- ②サブ柱と見切り用パネルにφ3.5の穴加工をしてください。
- ③鋳物パネルを本体に【I2-1】 【I2-2】で取付けてください。

7. 基礎の打設



①基礎を打設してください。

メモ

.....

.....

.....

.....

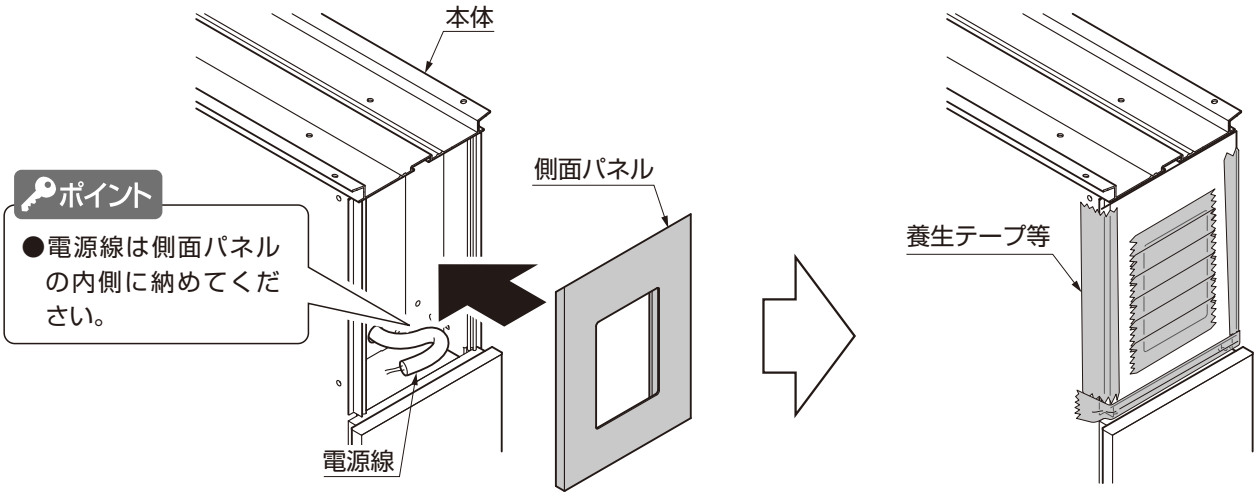
.....

.....

8. 側面パネルの取付け

※W20タイルフレーム仕様の場合、この段階では取付けをしないでください。
(「4 フレームの施工」4. タイルフレーム仕様 で取付けます。)

8-1 インターホン内蔵用をテグランネオ施工後に取付ける場合

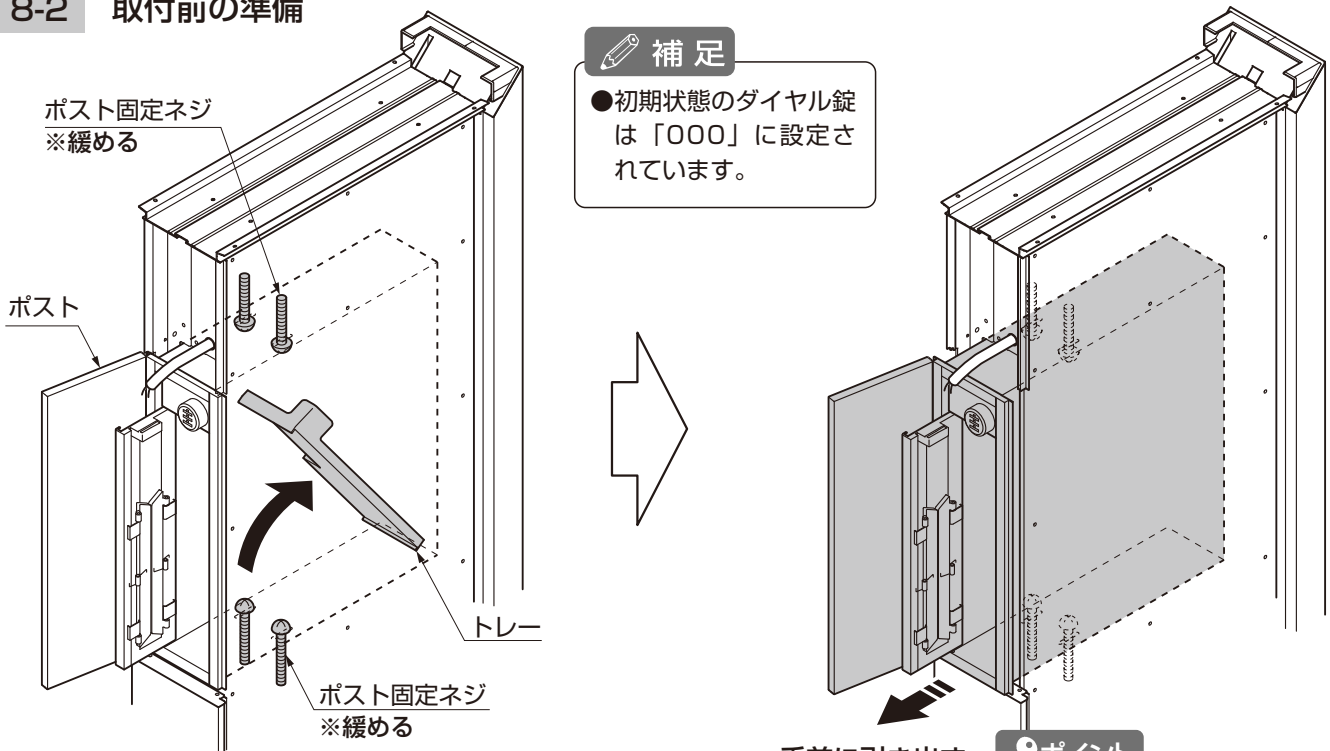


- ①側面パネルを本体にはめ込んでください。
- ②テグランネオ内部に雨水が侵入しないように「すき間」「加工穴」を養生してください。

ポイント

- 本手順が完了したら「4 フレームの施工」を行なってください。
- テグランネオ本体施工後にインターホンを取付ける場合は、「テグランネオ インターホン・LED照明 配線工事説明書 (B088)」と本書の梱包明細を必ずお読みの上、必要な部品を用意してから取付けてください。

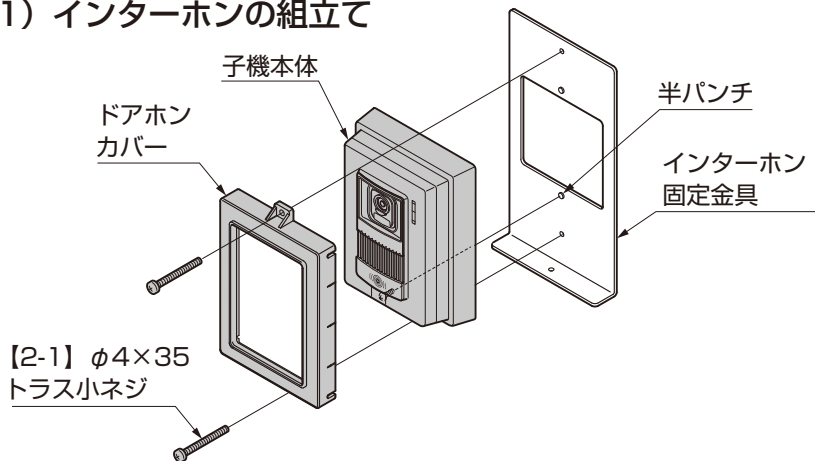
8-2 取付前の準備



- ①ポストのトレイを持ち上げてください。
- ②ポスト固定ネジを緩めてください。
- ③ポストを手前に引き出してください。

8-3 側面パネル（インターホン内蔵用）を取付ける場合

(1) インターホンの組立て

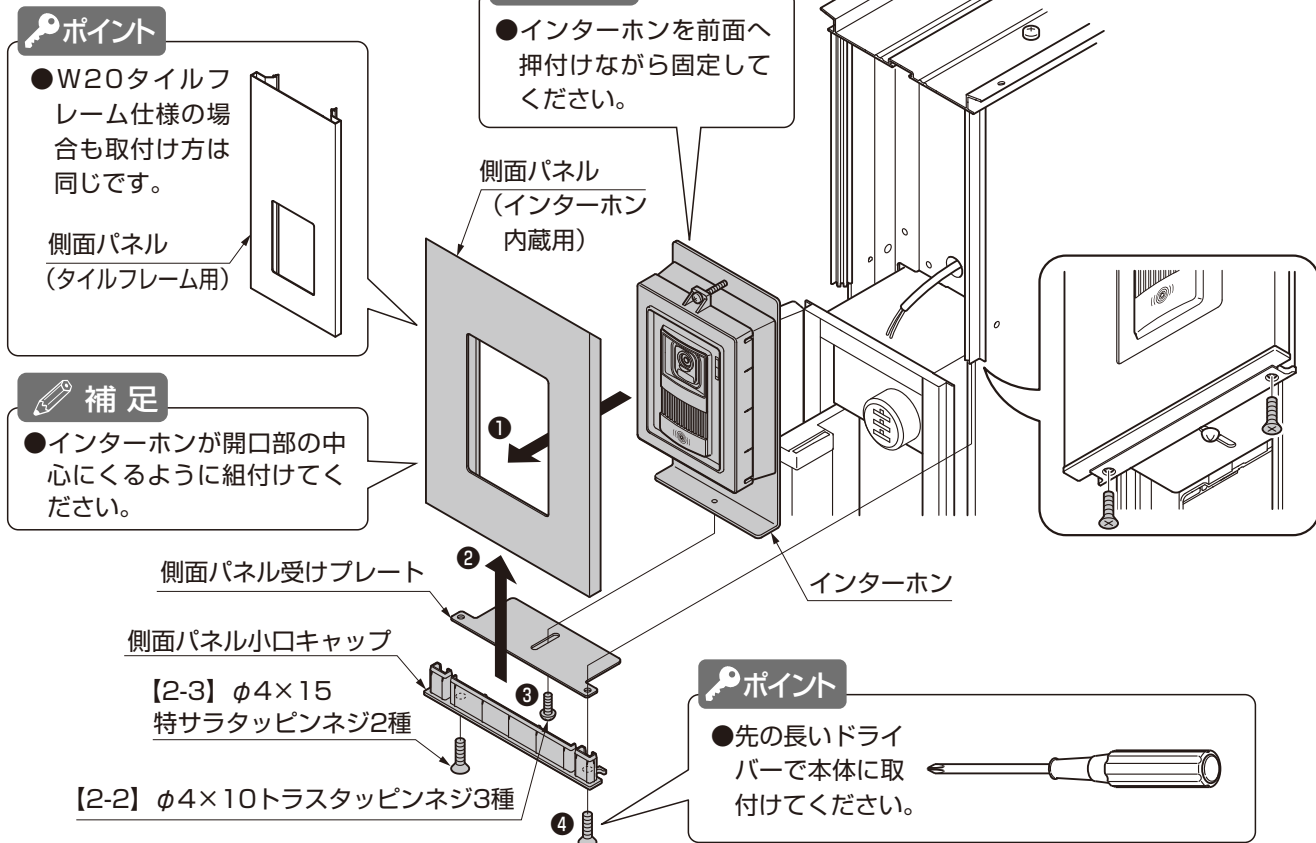


①子機本体とドアホンカバーをインターホン固定金具に【2-1】で固定してください。

補足

- 配線の詳細はインターホン子機の取付説明書を参照してください。
- ドアホン固定金具の半パンチの位置を子機本体の穴に合わせ位置を決めてください。
- インターホン取付けの前にカメラ位置を調整してください。

(2) 側面パネルの取付け



補足

- インターホンを前面へ押付けながら固定してください。

ポイント

- W20タイルフレーム仕様の場合も取付け方は同じです。

側面パネル（タイルフレーム用）

補足

- インターホンが開口部の中心にくるように組付けてください。

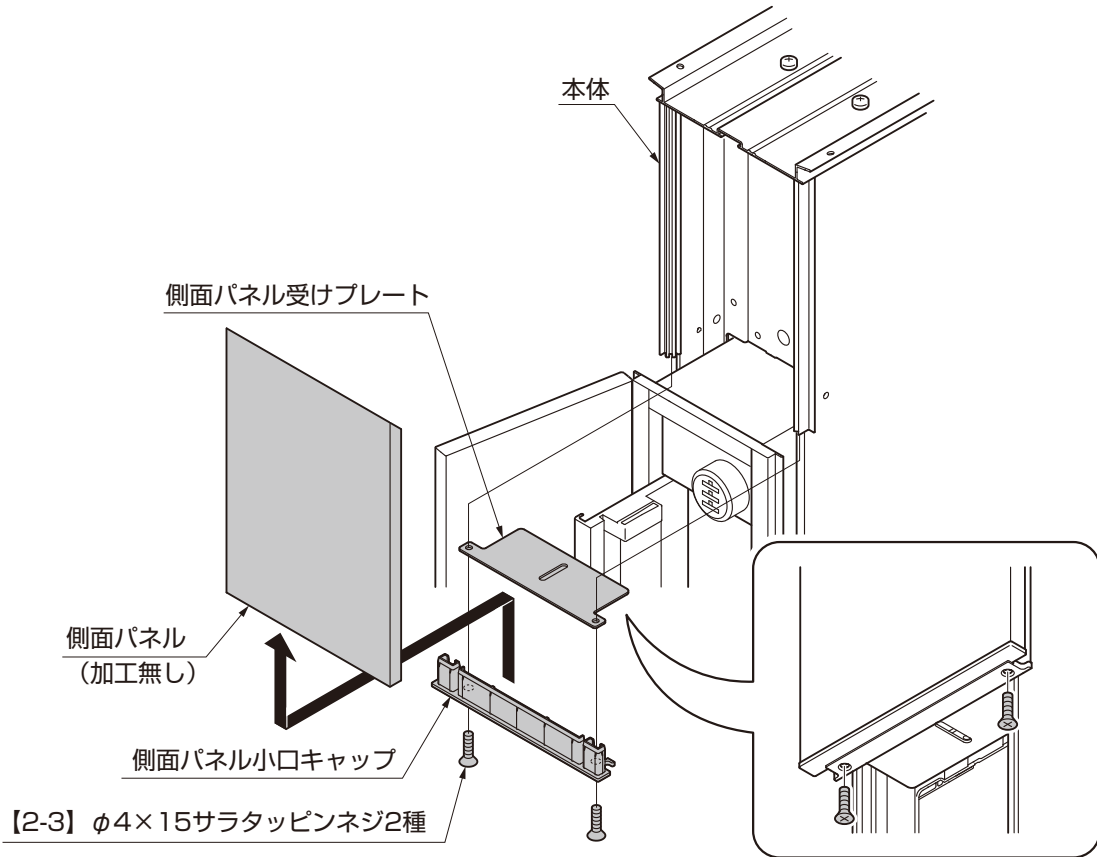
- ①側面パネルの開口部にインターホンを組付けてください。
- ②側面パネル小口キャップを側面パネルに差込んでください。
- ③側面パネル受けプレートを側面パネル小口キャップと側面パネルの間に差込み、【2-2】でインターホン固定金具に取付けてください。
- ④インターホン、側面パネル小口キャップ、側面パネルを本体に【2-3】で取付けてください。
- ⑤側面パネルの取付けが完了したら、引き出したポストを元の位置に戻して、緩めたネジを締めてください。

ポイント

- ポストの緩めたネジを締める際は、下側のネジを締めてから上側のネジを締めてください。

8. (つづき)

8-4 側面パネル（加工無し）を取付ける場合



①インターホン、側面パネル小口キャップ、側面パネルを本体に【2-3】で取付けてください。

メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

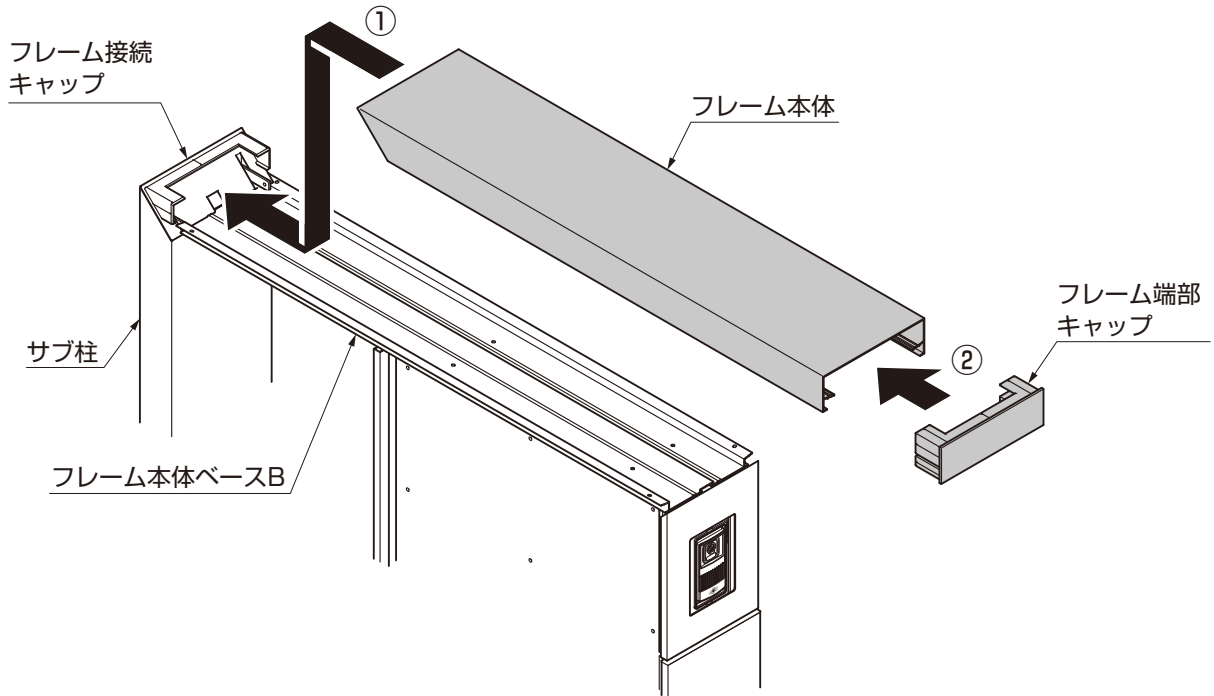
.....

4 フレームの施工

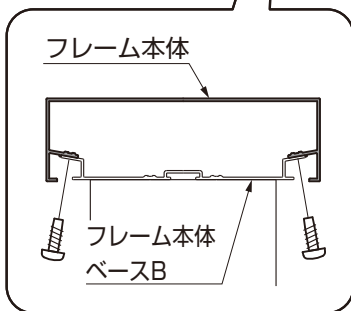
1. アクリルパネルなし仕様

※図はW08仕様を示します。

W05、W20（標準フレーム仕様）の場合も施工方法は同様です。



【6-2】φ4×14
ナベタッピンネジ3種

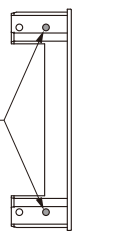


【4-1】φ4×14
ナベタッピンネジ3種

ポイント

- 右図の穴位置にネジ止めしてください。

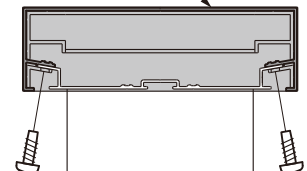
ネジ止め位置



ポイント

- フレーム端部キャップと共通締めしてください。

フレーム
端部キャップ



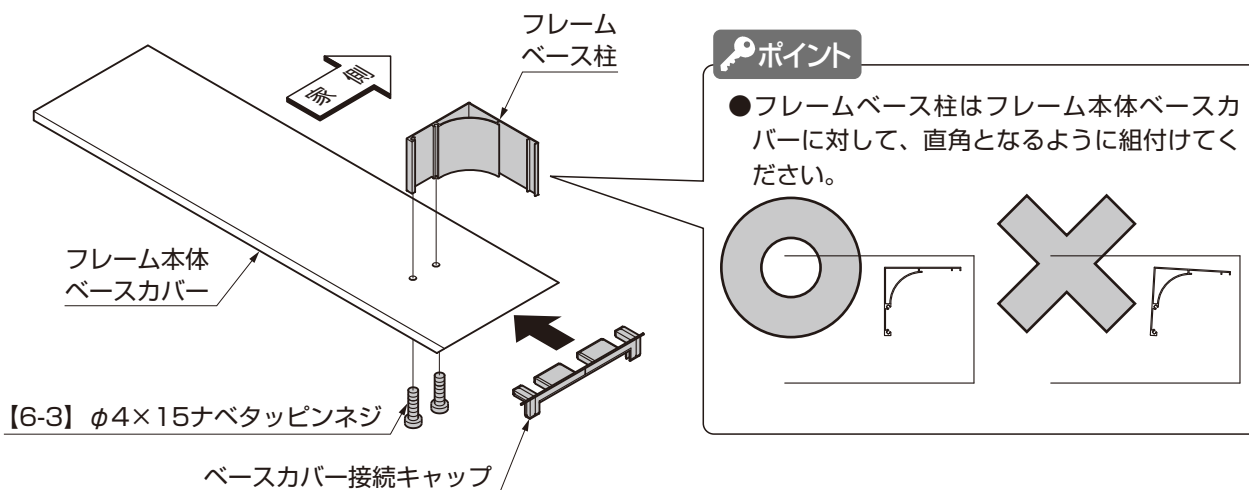
- ①フレーム本体をフレーム接続キャップに差込んでください。
- ②フレーム端部キャップをフレーム本体に差込んでください。
- ③フレーム本体とフレーム端部キャップをフレーム本体ベースBに【4-1】、【6-2】で取付けてください。

2. アクリルパネルあり仕様 ※図はW08仕様を示します。

2-1 フレーム本体ベースカバーの組立て

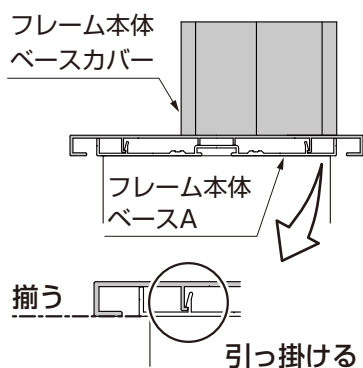
ポイント

- アクリルパネルあり仕様の場合、本体の接地向きにより左右が出ます。外観左側にポストがくる場合、下図のフレームベース柱の向きを変えて取付けてください。（図は外観右側の場合を示します。）



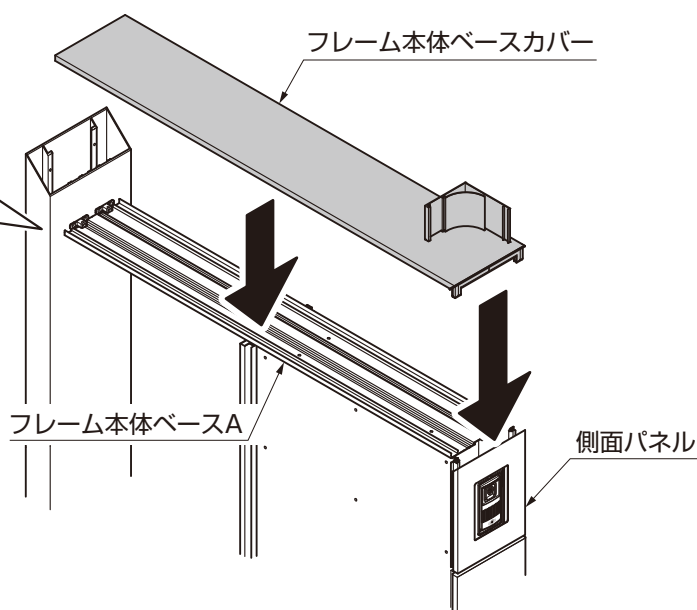
- ①フレームベース柱をフレーム本体ベースカバーに【6-3】で取付けてください。
- ②ベースカバー接続キャップをフレーム本体ベースカバーに差込んでください。

2-2 フレーム本体ベースカバーの取付け



ポイント

- フレーム本体ベースカバーとフレーム本体ベースAのラインが揃っているか確認してください。揃っていない場合は、完全にはめ込まれていません。

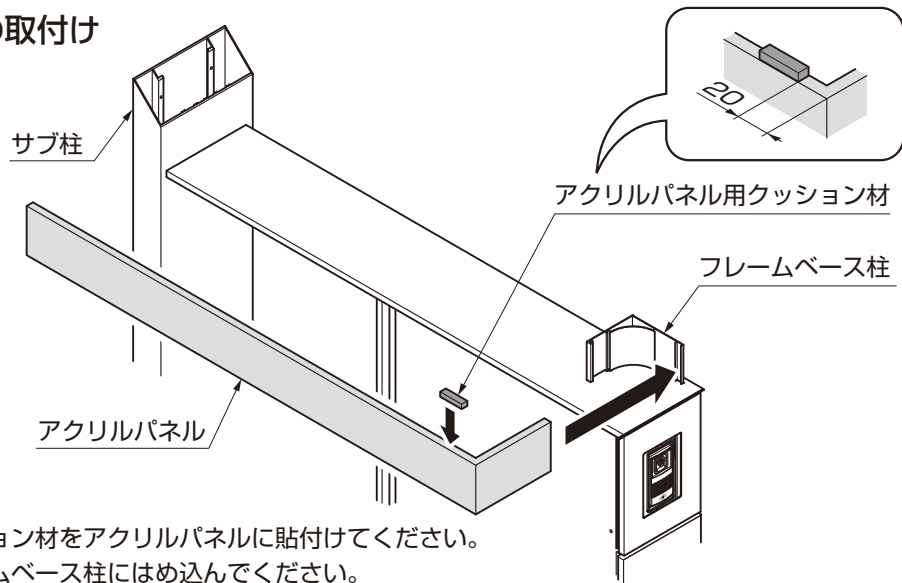


ポイント

- フレーム本体ベースカバーをフレーム本体ベースAにはめ込む時、サブ柱側は必ずフレーム本体ベースAの下に手を添えてフレーム本体ベースカバーをはめ込んでください。フレーム本体ベースカバーをサブ柱側にはめ込む時に上から強い力でフレーム本体ベースAにはめ込むと、サブ柱に取付けている接続部品が破損して組付かなくなります。

- ①フレーム本体ベースカバーをフレーム本体ベースAと側面パネルにはめ込んでください。

2-3 アクリルパネルの取付け



- ①アクリルパネル用クッション材をアクリルパネルに貼付けてください。
- ②アクリルパネルをフレームベース柱にはめ込んでください。

2-4 LED照明、フレームアクリルパネル押さえの取付け：ACアダプターを使用する場合

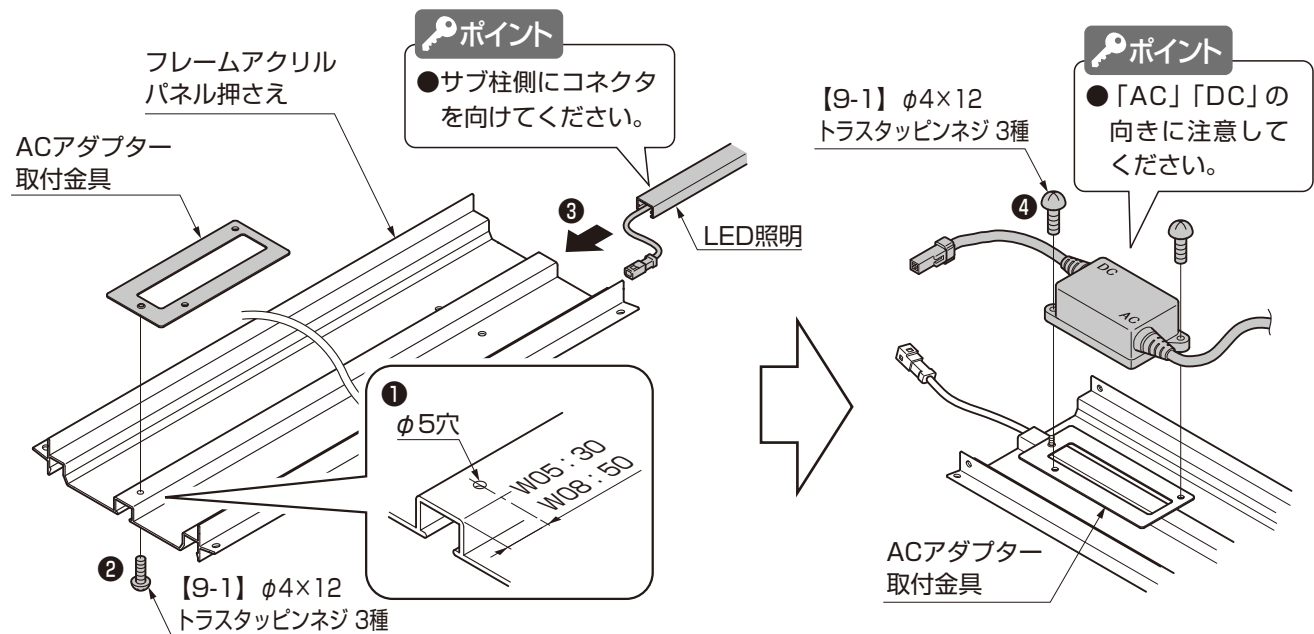
ポイント

- テグランネオ本体施工後にLED照明を取付ける場合は、「テグランネオ インターホン・LED照明 配線工事説明書 (B088)」と本書の梱包明細を必ずお読みの上、必要な部品を用意してから取付けてください。

(1) LED照明の取付け ※LED照明を取付ける場合の作業です。

注意

- 取付けの際は安全の為、必ず電源を切ってください。通電状態で行なうと感電の原因になります。



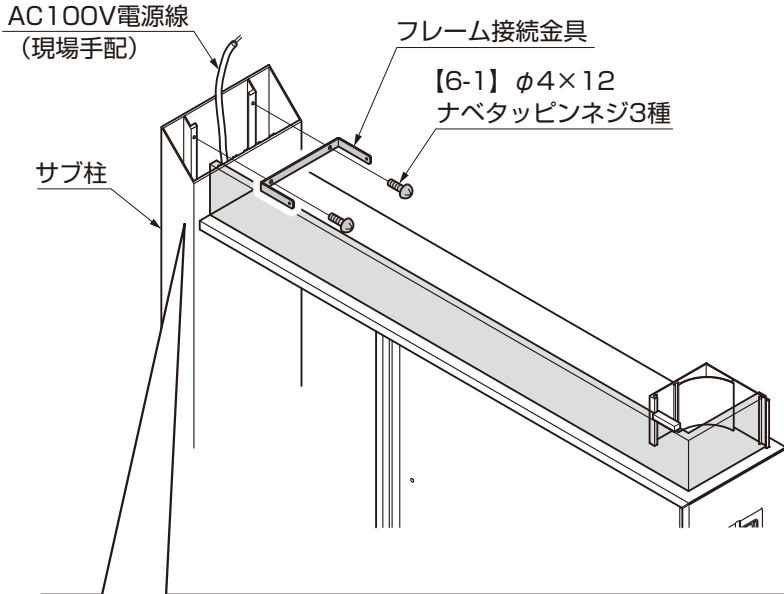
- ①フレームアクリルパネル押さえにφ5の下穴加工を行なってください。
- ②ACアダプター取付金具をフレームアクリルパネル押さえに【9-1】で取付けてください。
- ③LED照明をフレームアクリルパネル押さえに挿入してください。
- ④ACアダプターをACアダプター取付金具に【9-1】で取付けてください。

2. (つづき)

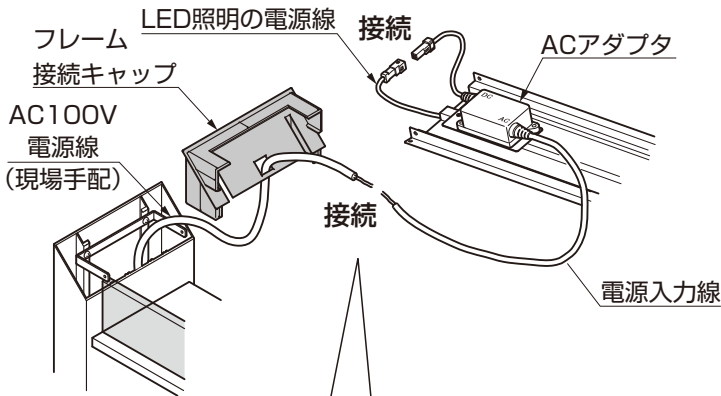
(2) 電源線の接続

ポイント

●LED照明を取付けない場合は、手順①のフレーム接続金具の取付けのみ行なってください。



①フレーム接続金具をサブ柱に【6-1】で取付けてください。



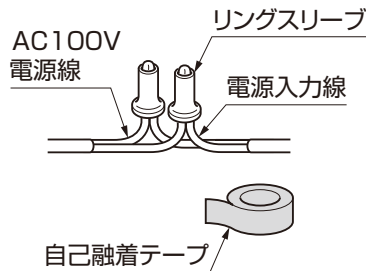
②フレーム接続キャップの角穴にAC100Vの電源線を通してください。

③ACアダプターの電源線とAC100V電源線を接続してください。

④ACアダプターのコネクタとLED照明のコネクタを接続してください。

警告

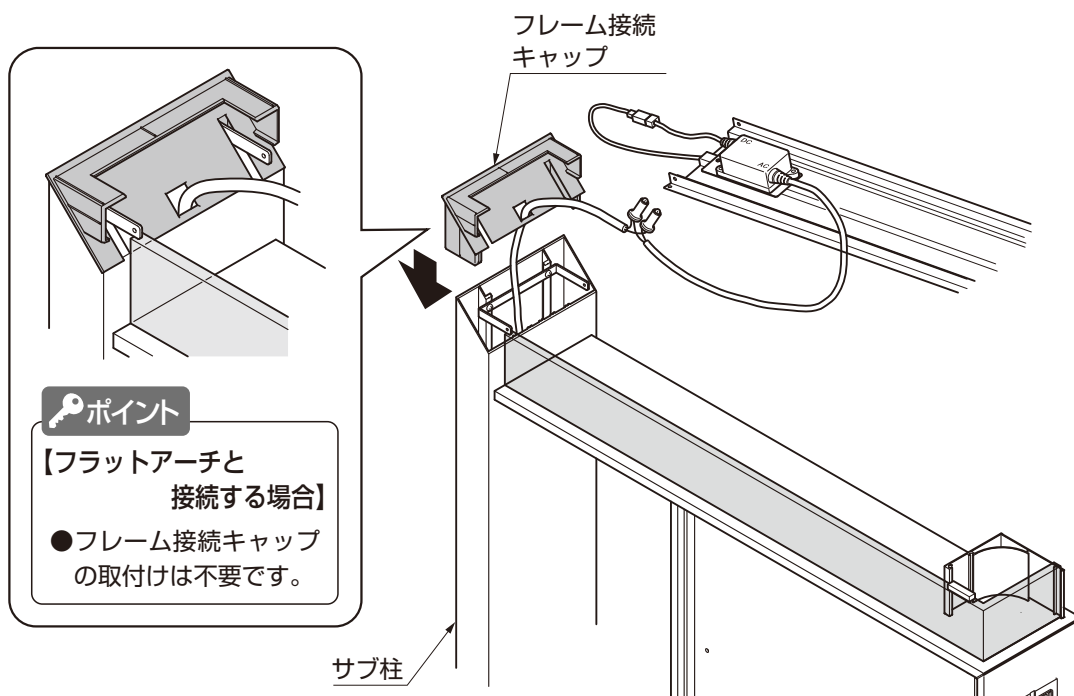
●配線接続部はリングスリーブで確実に行き、自己融着テープなどで防水テーピングを施してください。
不完全な場合、絶縁不良による火災・感電の原因になります。



ポイント

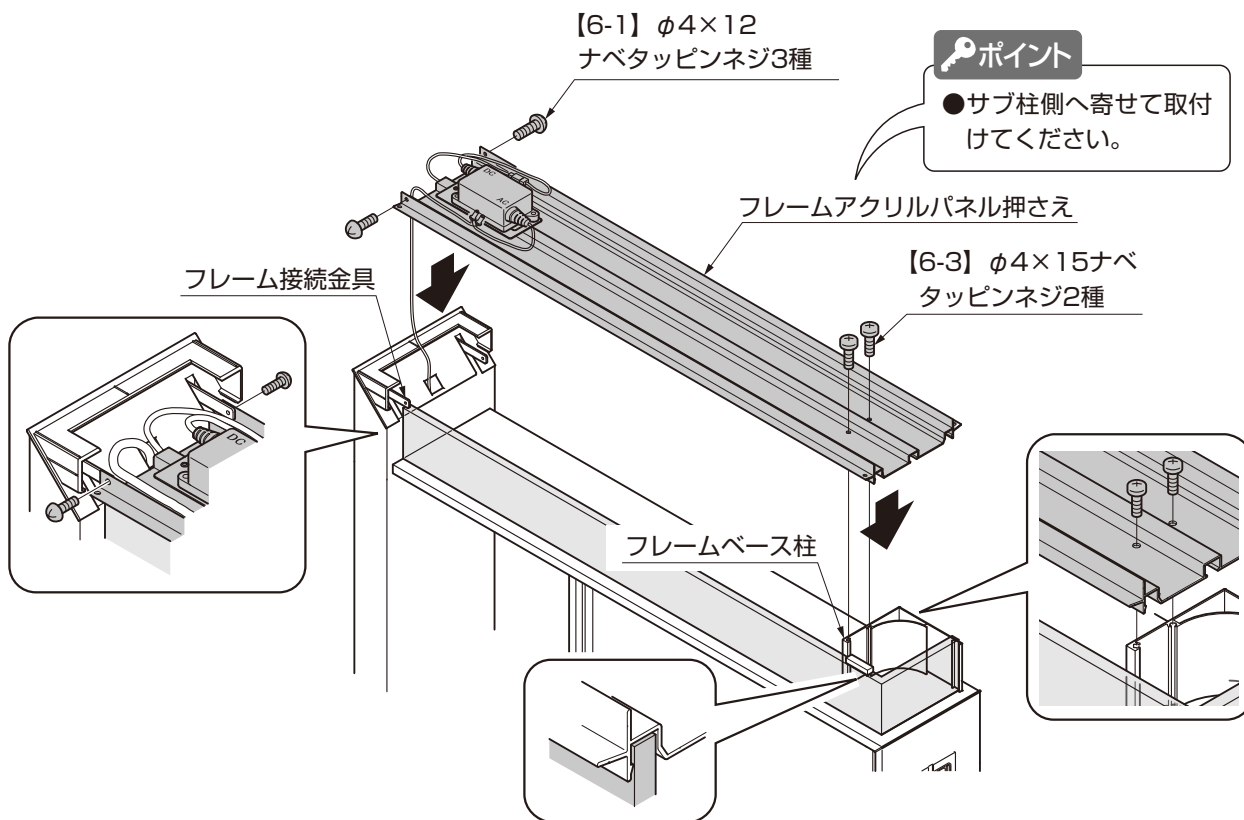
●LED照明の電源線を配線後、アクリル側に垂れないように、ビニールテープなどで固定してください。

(3) フレーム接続キャップの取付け



①フレーム接続キャップをサブ柱にはめ込んでください。

(4) フレームアクリルパネル押さえの取付け



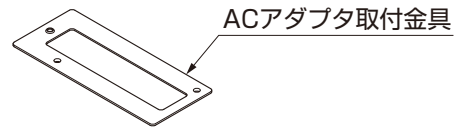
- ①フレームアクリルパネル押さえをフレーム接続金具に【6-1】で取付けてください。
- ②フレームアクリルパネル押さえをフレームベース柱に【6-3】で取付けてください

2. (つづき)

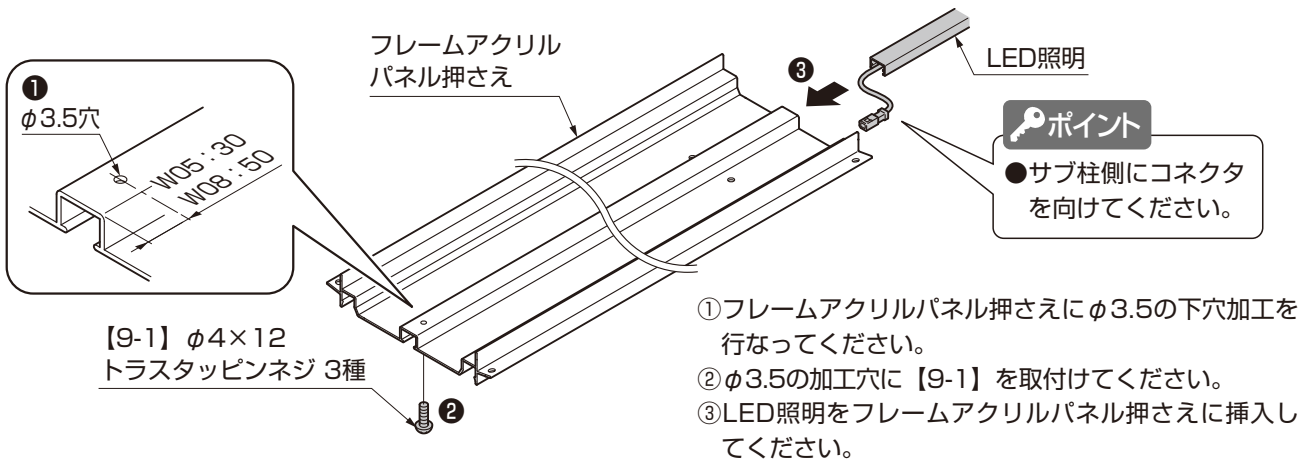
2-5 LED照明、フレームアクリルパネル押さえの取付け：トランス電源ユニット(屋外用)を使用する場合

ポイント

- トランス電源ユニット(屋外用)を使用する場合、「【9】LED照明ユニット」に同梱のACアダプタ取付金具は使用しません。



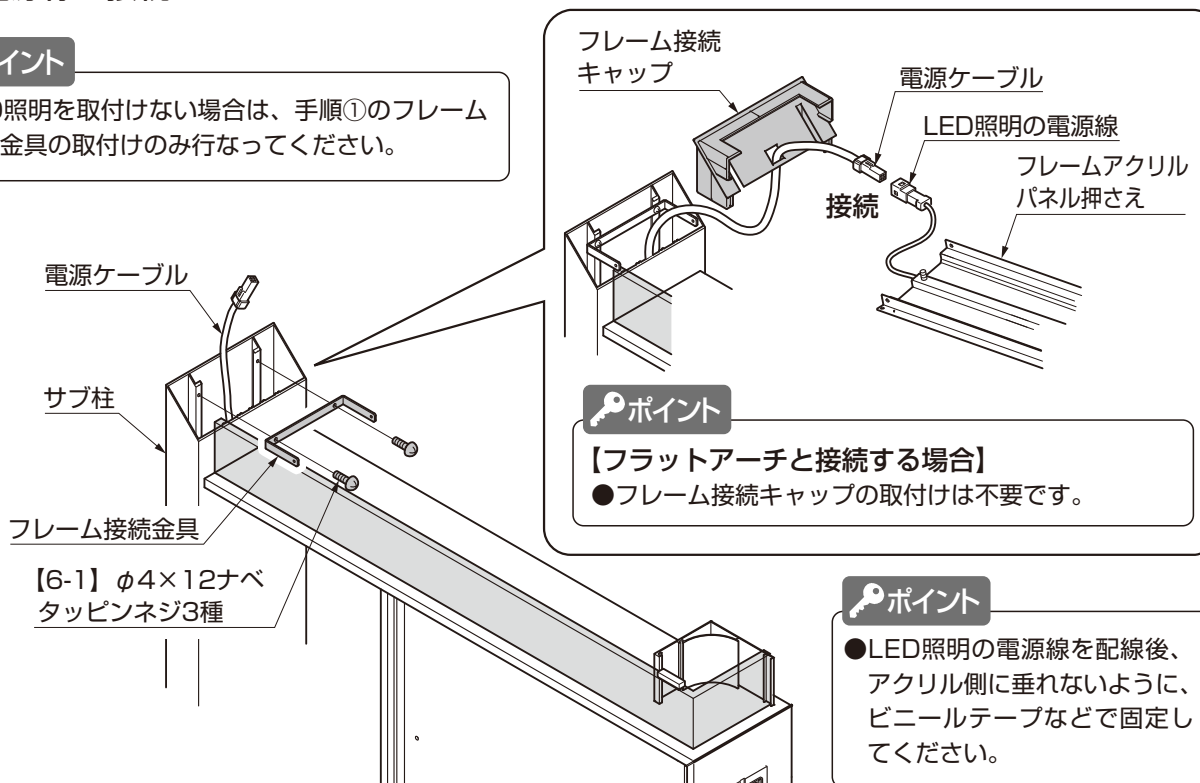
(1) LED照明の取付け ※LED照明を取付ける場合の作業です。



(2) 電源線の接続

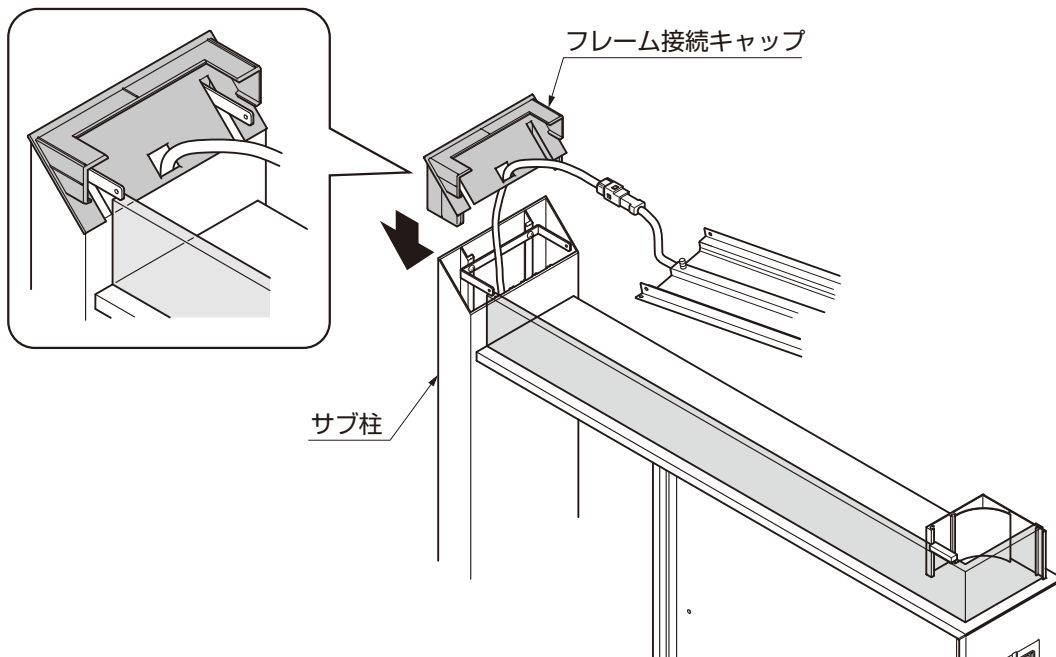
ポイント

- LED照明を取付けない場合は、手順①のフレーム接続金具の取付けのみ行なってください。



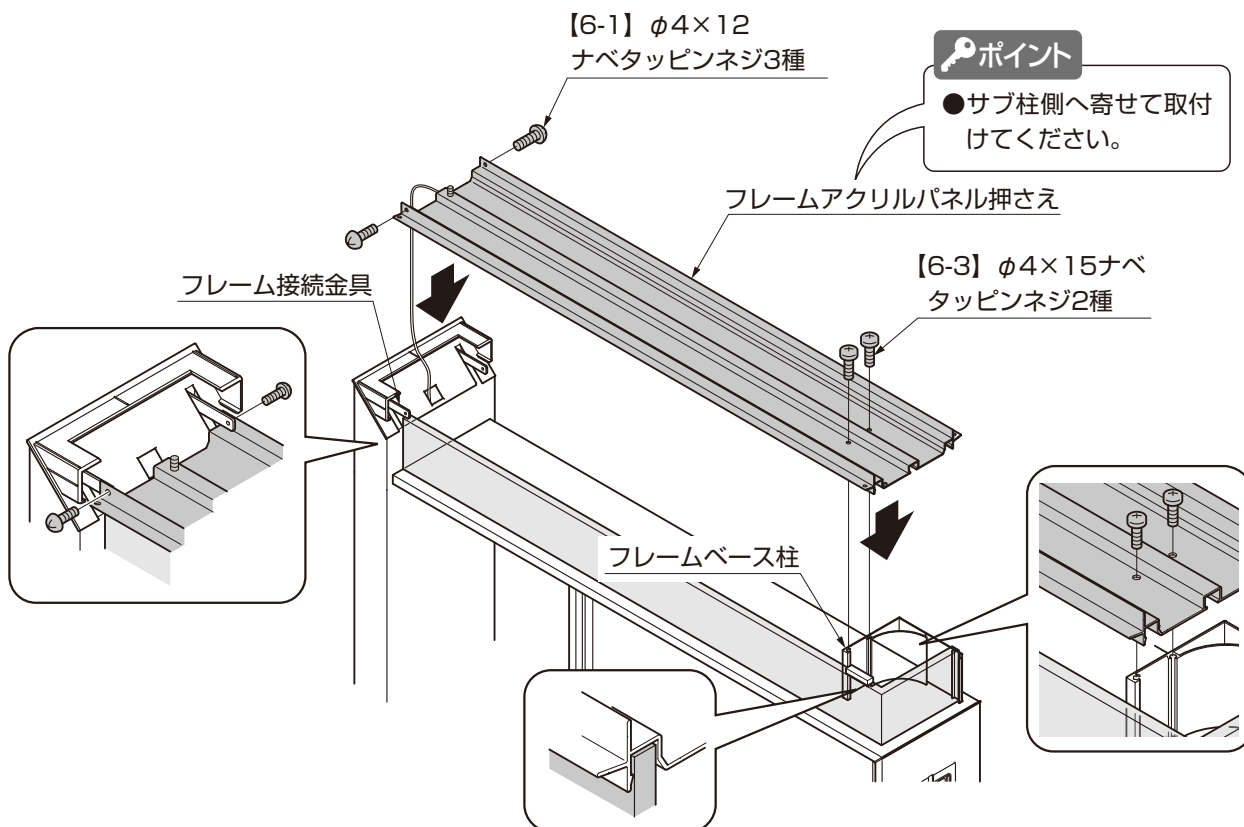
- ①フレーム接続金具をサブ柱に【6-1】で取付けてください。
- ②フレーム接続キャップの角穴に電源ケーブルを通してください。
- ③LED照明の電源線と電源ケーブルを接続してください。

(3) フレーム接続キャップの取付け



① フレーム接続キャップをサブ柱にはめ込んでください。

(4) フレーム亚克力パネル押さえの取付け

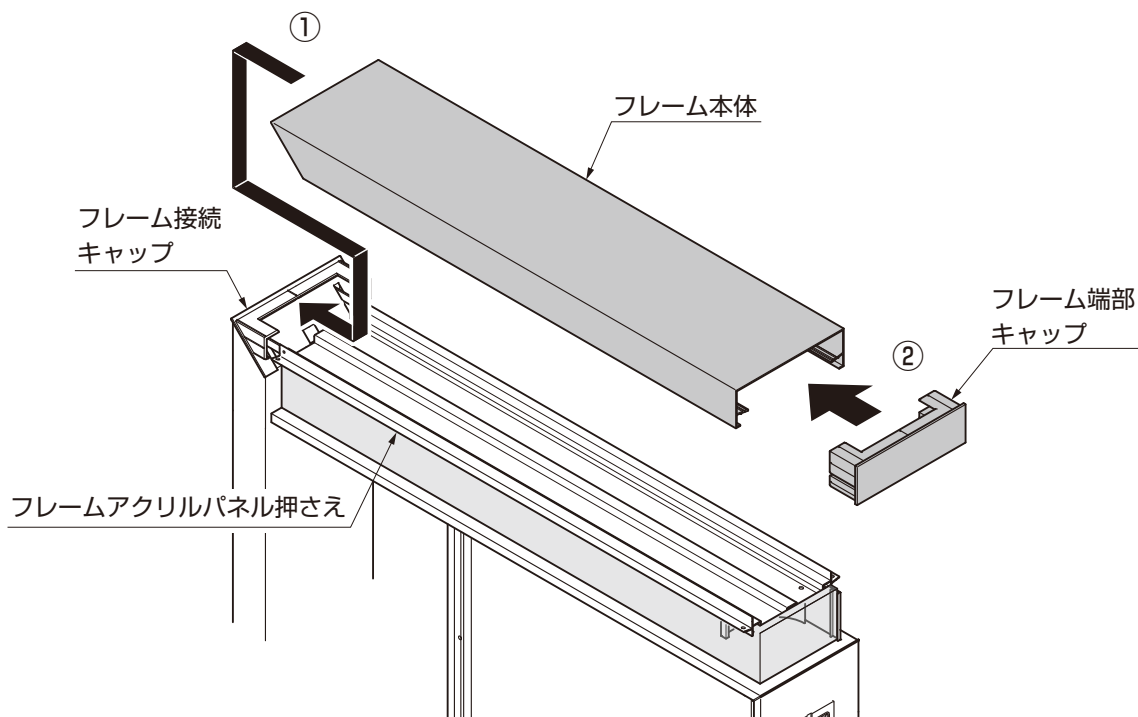


① フレーム亚克力パネル押さえをフレーム接続金具に【6-1】で取付けてください。

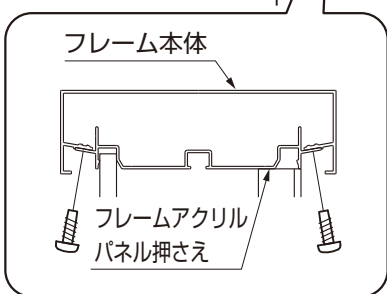
② フレーム亚克力パネル押さえをフレームベース柱に【6-3】で取付けてください

2. (つづき)

2-6 フレーム本体の取付け



【6-2】φ4×14
ナベタッピンネジ3種



【4-1】φ4×14
ナベタッピンネジ3種

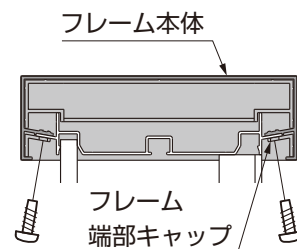
ポイント

- 右図の穴位置にネジ止めしてください。
ネジ止め位置



ポイント

- フレーム端部キャップと共通締めしてください。



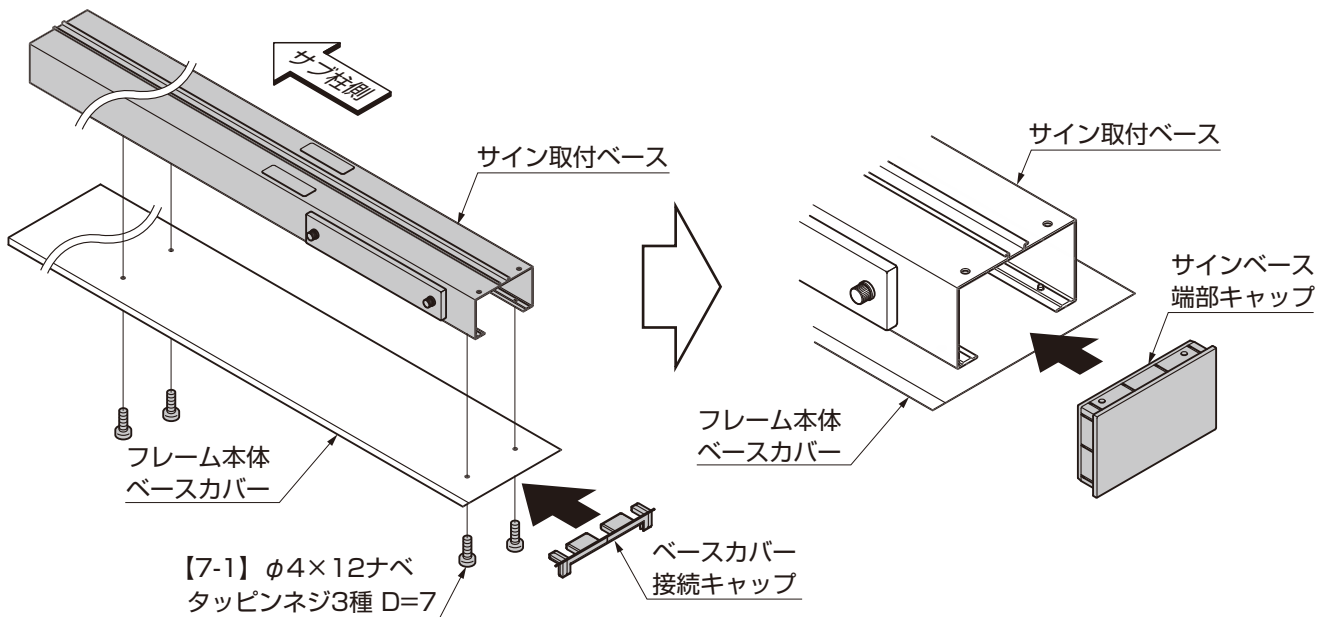
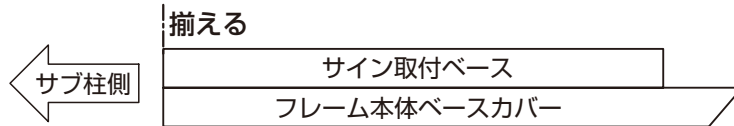
- ①フレーム本体をフレーム接続キャップに差込んでください。
- ②フレーム端部キャップをフレーム本体に差込んでください。
- ③フレーム本体とフレーム端部キャップをフレームアクリルパネル押さえに【4-1】、【6-2】で取付けてください。

3. サイン取付ベース仕様

3-1 サイン取付ベースの組立て

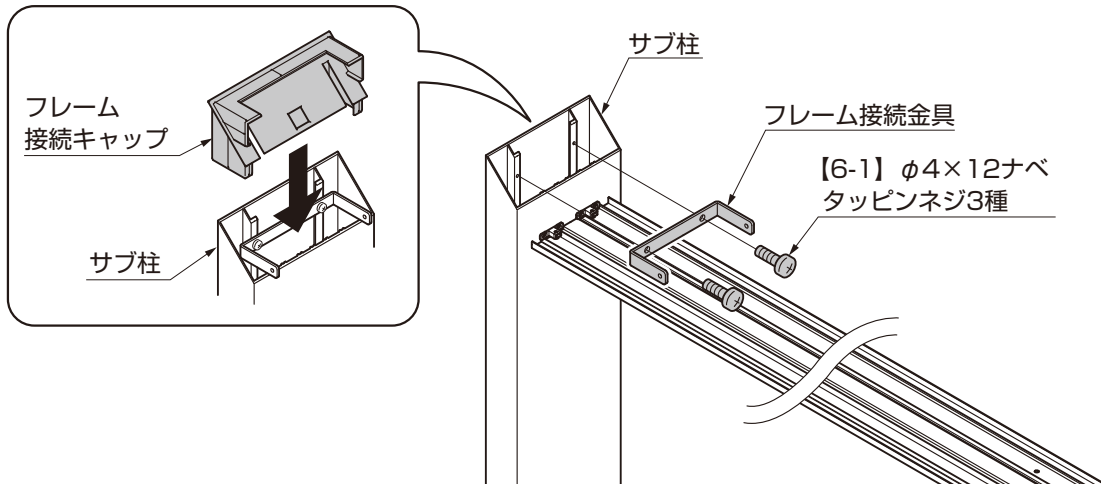
ポイント

- ガラスパーサインを取付ける場合は、サイン取付ベースを取付ける前に「ガラスパーサイン 取付説明書 (TO38)」を参照してガラスパーサインを先に取付けてください。
- サイン取付ベースをフレーム本体ベースカバーに組付ける際は下図を参照してサブ柱側の面を揃えて組付けてください。面が揃って組付いていないと、サブ柱に取付けた時にすき間ができてしまいます。



- ①サイン取付ベースをフレーム本体ベースカバーに【7-1】で取付けてください。
- ②ベースカバー接続キャップをフレーム本体ベースカバーに差込んでください。
- ③サインベース端部キャップをサイン取付ベースにはめ込んでください。

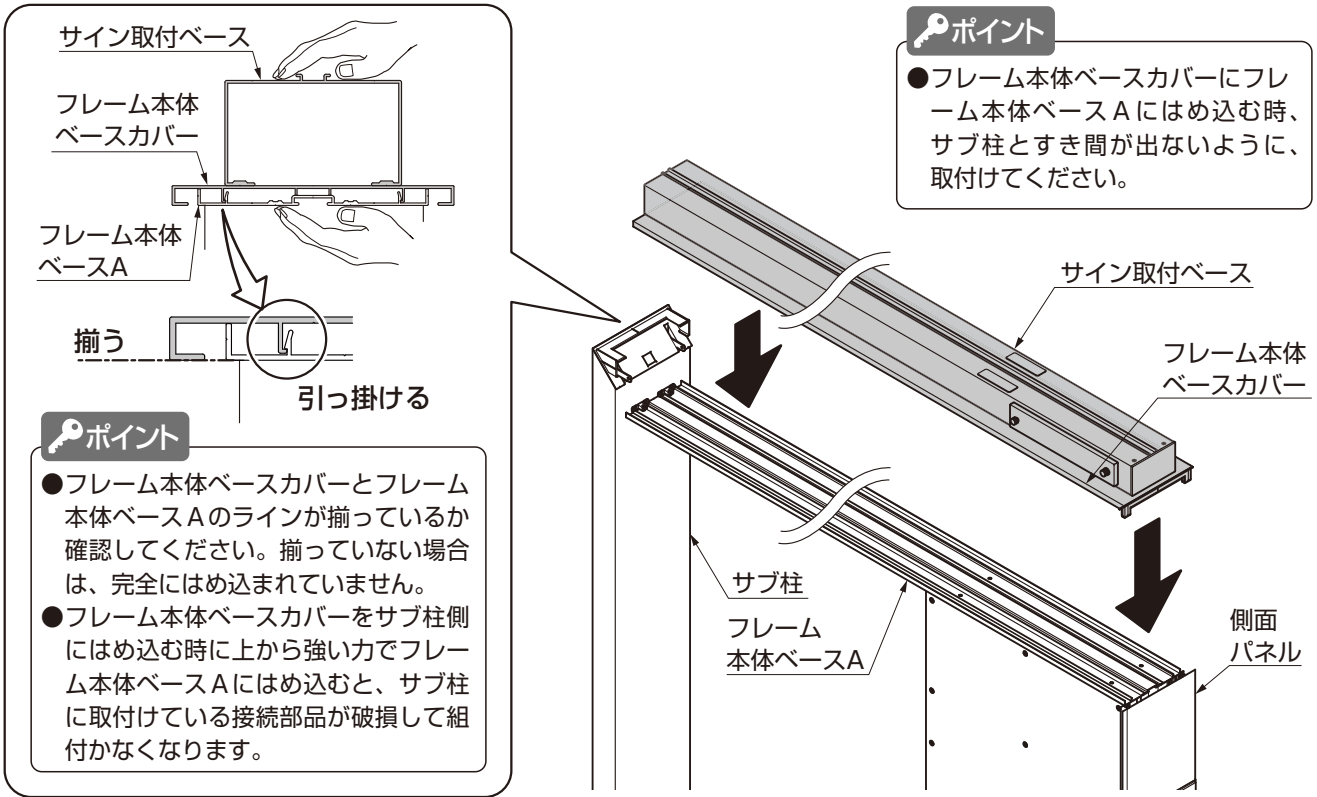
3-2 フレーム接続キャップの取付け



- ①フレーム接続金具をサブ柱に【6-1】で取付けてください。
- ②フレーム接続キャップをサブ柱に差込んでください。

3. (つづき)

3-3 フレーム本体ベースカバーのはめ込み



ポイント

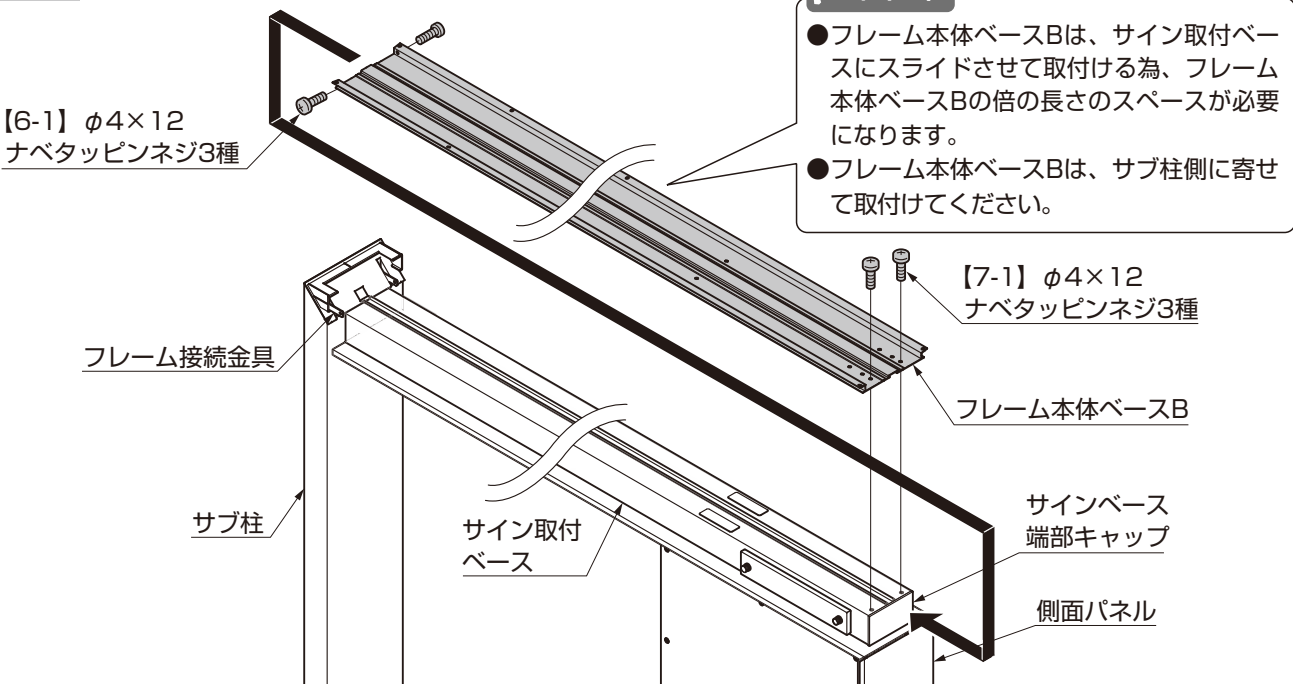
- フレーム本体ベースカバーとフレーム本体ベースAのラインが揃っているか確認してください。揃っていない場合は、完全にはめ込まれていません。
- フレーム本体ベースカバーをサブ柱側にはめ込む時に上から強い力でフレーム本体ベースAにはめ込むと、サブ柱に取付けている接続部品が破損して組付かなくなります。

ポイント

- フレーム本体ベースカバーにフレーム本体ベースAにはめ込む時、サブ柱とすき間が出ないように、取付けてください。

① 組立てたフレーム本体ベースカバーをフレーム本体ベースAにはめ込んでください。

3-4 フレーム本体ベースBの取付け



ポイント

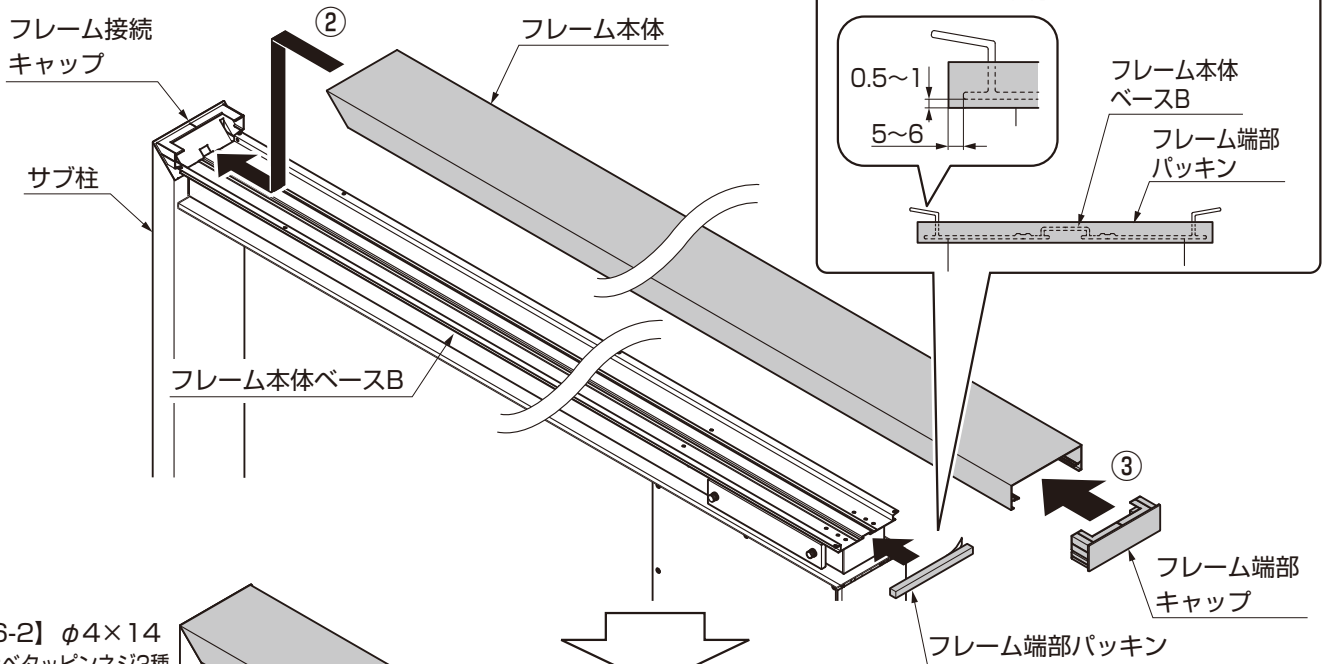
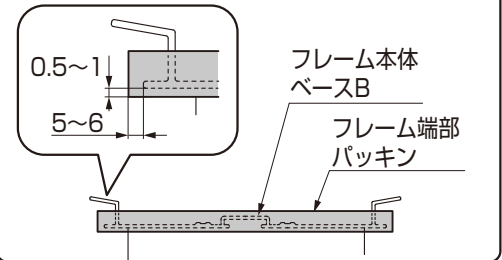
- フレーム本体ベースBは、サイン取付ベースにスライドさせて取付ける為、フレーム本体ベースBの倍の長さのスペースが必要になります。
- フレーム本体ベースBは、サブ柱側に寄せて取付けてください。

- ① フレーム本体ベースBをサイン取付ベースにスライドしてはめ込んでください。
- ② フレーム本体ベースBをフレーム接続金具に【6-1】で取付けてください。
- ③ フレーム本体ベースBをサインベース端部キャップに【7-1】で取付けてください。

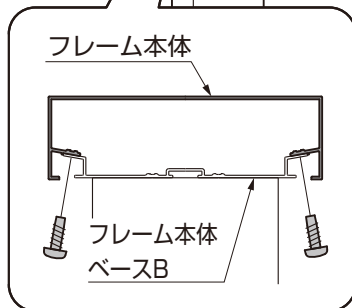
3-5 フレーム本体の取付け

ポイント

- フレーム本体ベースBの断面へ貼付ける際、下図の取付け位置を参照してください。
- フレーム端部パッキンを取付ける際、型材の断面に汚れ・ほこりが無いことを確認してから、取付けてください。



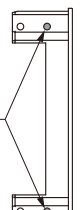
【6-2】 $\phi 4 \times 14$
ナベタッピンネジ3種



【4-1】 $\phi 4 \times 14$
ナベタッピンネジ3種

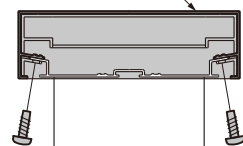
ポイント

- 右図の穴位置にネジ止めしてください。
ネジ止め位置



ポイント

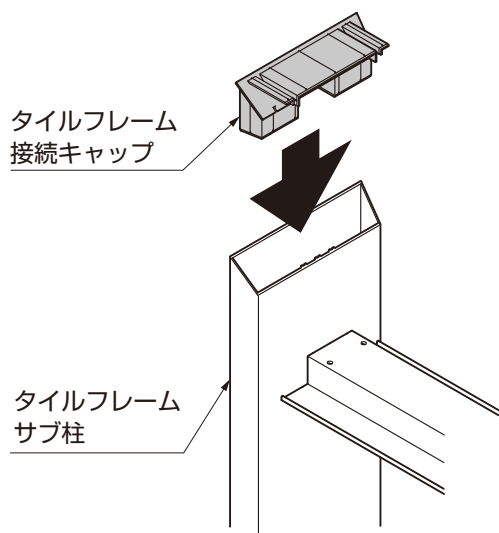
- フレーム端部キャップと共締めしてください。
フレーム端部キャップ



- ① フレーム端部パッキンをフレーム本体ベースBに貼付けてください。
- ② フレーム本体をフレーム接続キャップに差込んでください。
- ③ フレーム端部キャップをフレーム本体に差込んでください。
- ④ フレーム本体、フレーム本体ベースB、フレーム端部キャップを【4-1】、【6-2】で取付けてください。

4. タイルフレーム仕様

4-1 タイルフレーム接続キャップの取付け



- ①タイルフレーム接続キャップをタイルフレームサブ柱に差込んでください。

4-2 タイルフレームBの取付け

(1) タイルフレームBの加工

※ステンレスサインを取付ける場合の作業です。

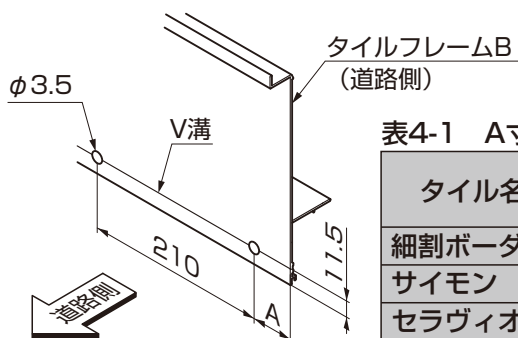


表4-1 A寸法表

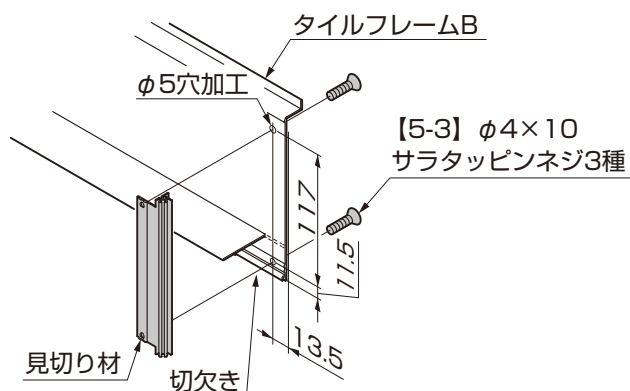
タイル名	A寸法	
	見切りの場合	仕上げの場合
細割ボーダー	91.5	97
サイモン	79	84.5
セラヴィオR	89	202.5
寂雅楽Ⅱ	74	82.5
ルミノス	72.5	-

- ①タイルフレームB（道路側）にφ3.5の穴加工を行なってください。

ポイント

- ステンレスサインの取付けについては「テグランネオ ステンレスサイン・SUS切り文字サイン 取付説明書 (B089)」を参照してください。

(2) 見切り材の取付け



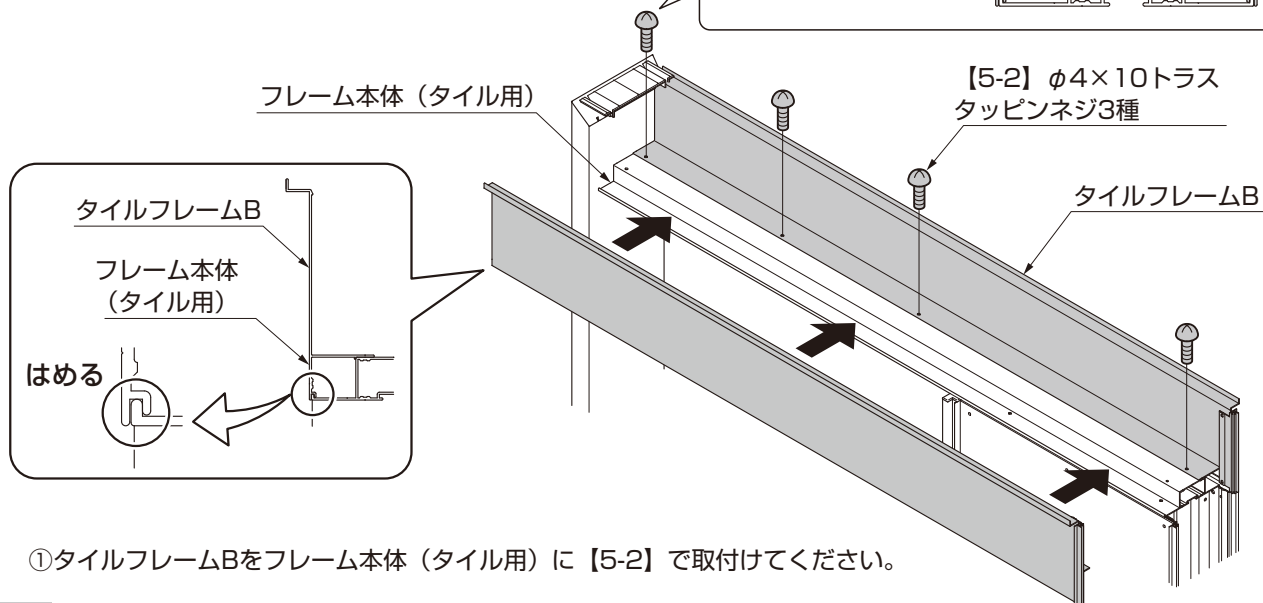
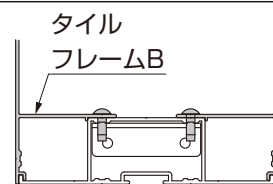
- ①タイルフレームBにφ5の穴加工をしてください。
- ②見切り材をタイルフレームBに【5-3】で取付けてください。

4-2 つづき

(3) タイルフレームBの取付け

ポイント

- 仮止めしていたネジを一度外し、タイルフレームBと共締めしてください。



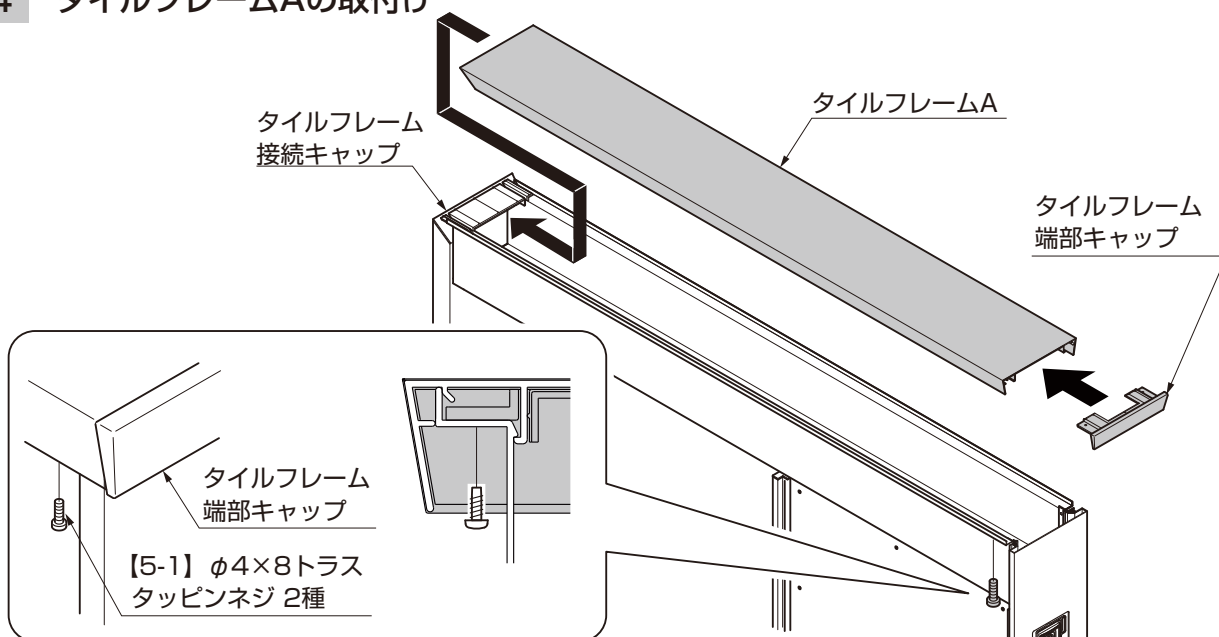
- ① タイルフレームBをフレーム本体 (タイル用) に【5-2】で取付けてください。

4-3 側面パネルの取付け

ポイント

- P.28を参照し、「8. 側面パネルの取付け」を行なってください。

4-4 タイルフレームAの取付け



- ① タイルフレームAをタイルフレーム接続キャップに差込んでください。
- ② タイルフレーム端部キャップをタイルフレームAに差込んでください。
- ③ タイルフレーム端部キャップとタイルフレームAを【5-1】で取付けてください。

5 ガラスパネルの取付け

ポイント

- ガラスパネル取付の際は「テグランネオ ガラスパネル編 取付説明書 (B086)」をご参照ください。